

納入通知書		徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)	
第何号	縣	稅	定期(追加)收入 (過年度追徵税金)
明治何年度	前(後)期(何月)分	何	町村納
徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)		徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)	
第何号	縣	稅	定期(追加)收入 (過年度追徵税金)
明治何年度	前(後)期(何月)分	何	町村納
徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)		徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)	
右通知候也		何地縣本(支)金庫印	
年月日			

領收		第七号書式 用紙適宜	
第何号	縣	稅	定期(追加)收入 (過年度追徵税金)
明治何年度	前(後)期(何月)分	何	町村納
徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)		徵稅令書第何号分(又、第何号金何程ノ内)	
右領收候也		何地縣本(支)金庫印	
年月日			
① 町村長印 ② 町村役場取扱主任印 ③ 縣金庫印 ④ 縣金庫取扱者印			
明治何年度前(後)期縣稅營業稅(地租割戸數割雜種稅營業稅附加稅)滯納報告書 一金何程 內 金何程 金何程 小以金何程 差引殘金何程 但內譯別紙明細書ノ通			
何年何月何日第何号拂込書ヲ以テ拂込濟 何年何月何日第何号拂込書ヲ以テ拂込濟			
何年何月何日第何号徵稅令書額			

右之通候也

年月日

何郡市長氏名宛

何市(町村)長氏名印

三百九十

明治何年度前(後)半期縣稅營業稅(地租割雜種稅戶數割營業稅附加稅)滯納金明細書

課目	滯納稅額	住	所	氏	名
	金何程	何町何番地	何	何	某
	金何程	何村何番地	何	何	某
	金何程	何村何番地	何	何	某
計	金何程	何	何	何	人

右之通候也

年月日

何市(町村)長氏

名印

明治何年度前(后)半期縣稅(過年度縣稅)還付申請書 何郡市役所

摘要	金額		
定期地租割調定外誤納 何年何月何日何町村何々ノ事由ニ依リ(過)誤納	2	50	0
隨時營業稅調定内誤納 何年何月何日何町村何々ノ事由ニ依リ(過)誤納		40	0
追加戶數割調定内誤納			
.....	1	45	0
計	4	35	0

明治何年度前(后)期縣稅(過年度縣稅)徵收金ノ内  
書面ノ通還付相成度及申請候也

年 月 日

何郡市長氏名印

知事宛

備考  
 ○ 及收入額トハ調定額  
 ○ 後還付額トモ報告額  
 ○ 定額トモ減額トモ  
 ○ 要領ニ依リテ算出スル  
 ○ 調定外ノ誤納ハ云フ  
 ○ 告知額トモ減額トモ  
 ○ 入計ニ於テハ納金ニシテ  
 ○ 入額ノ減額トモ別紙  
 ○ 過年度縣稅金ハ各別紙  
 ○ 過年度縣稅金ノ事由ノ  
 ○ 未納摘要欄内ノ事項

拂		書内案出振證戻拂	
第 何 号	明治何年度前(後)期	第 何 号	明治何年度前(後)期
	何市(町村)渡		何市(町村)渡
①		②	
一金何程		一金何程	
縣稅(又ハ縣稅追徵金)		縣稅(又ハ縣稅追徵金)	
何地縣本(支)金庫		何郡市長 氏 名 印	
明治何年何月何日		右何年何月何日請求過誤(納金拂戻證ニ照シ收入金ノ内ヨリ拂渡スヘシ)	

第九号書式 用紙適宜 共ニ 縱四寸五分 横二寸七分

第八号書式 用紙雁皮厚紙製

明治何年度前(后)期縣稅(過年度縣稅) 第何号

還 付 申 請 書

何 郡 市 役 所

證 戻

但何年何月何日還付請求書ノ分  
右過(誤)納金還付候條案内書ニ照シ本證ト交換相渡ス

年月日

何郡市長氏

名印

何地縣本(支)金庫

前書ノ金額領収候也

年月日

何市(町村)長氏

名印

①郡市長印  
②取扱主任印

明治何年度 縣稅收入月計表 何月分

縣 費	科 目	調 定 額							
		前月迄累計		本 月 分		通 計			
		圓	錢	厘	圓	錢	厘		
	定期地租割	0		3,293	00	0	3,293	00	0
	隨時全上	0		10	00	0	10	00	0
	定期營業稅	0		30	00	0	30	00	0
	隨時全上	0		1	00	0	1	00	0
	定期雜種稅	0		20	0		20	0	
	隨時全上	0		10	0		10	0	
	定期戶數割	0		700	00	0	700	00	0
	隨時全上	0		1	00	0	1	00	0
	定期營業稅附加稅	0		0			0		
	隨時全上	0		50	0		50	0	
	計	0		4,035	80	0	4,035	80	0

何 郡 市 役 所

年 月 日	收 入 額						徵收未済額					
	前月迄累計		本 月 分		通 計							
	圓	錢	厘	圓	錢	厘						
	0			2,790	00	0	2,790	00	0	503	00	0
	0			10	00	0	10	00	0	0		
	0			20	00	0	20	00	0	10	00	0
	0			50	0		50	0		50	0	
	0			20	0		20	0		0		
	0			10	0		10	0		0		
	0			350	00	0	350	00	0	350	00	0
	0			1	00	0	1	00	0	0		
	0			0			0			0		
	0			50	0		50	0		0		
	0			3,172	30	0	3,172	30	0	863	50	0

何郡市長 氏 名 印

第何号

明治何年度縣稅

何月分

收入月計表

第十号書式  
用紙雁皮厚紙製

何郡市役所

備考

- 追加ハ定期ニ合算スヘシ
- 過年度追徵税金ハ此例ニ依リ別紙ニ調製シ其未納所属年度  
ハ科目欄ニ記載スヘシ
- 本表ハ初月分ノ例ヲ示シタルモノニ付翌月ヨリ調定濟額收  
入濟額トモ前月分ノ通計ヲ前月迄累計ノ欄ニ轉記スヘシ
- 本表提出後調定濟額收入濟額ニ訂正ヲ要スルトキハ本月分  
欄ニ其減少スヘキ金額ハ之ヲ朱書シ其増加スヘキ金額ハ墨  
書スヘシ

四頁

摘要	調定額			縣金庫へ拂込額			拂込未済額		
	千	百	十	千	百	十	千	百	十
定期地租割	5,600	00	0	5,600	00	0	0		
追加地租割	3,20	00	0	3,156	00	0	44	00	0
定期營業稅	2,800	00	0	2,110	00	0	690	00	0
定期雜種稅	1,500	00	0	1,329	00	0	171	00	0
定期戶數割	1,200	00	0	2,400	00	0	0		
追加戶數割	1,200	00	0	820	00	0	220	00	0
計	16,700	00	0	15,575	00	0	1,125	00	0

年 月 日

何郡市長氏名印

知 事 宛

備考  
納期限以前に收入ヲ完結シタ  
ルモノハ適宜摘要欄内ニ其完  
結ノ月日ヲ記載スヘシ  
ハ地租割戸數割及營業稅附加稅  
營業稅額ヲ記載スヘシ



第何号

明治何年度前(后)期縣稅

收入金既未濟報告表

何郡市役所

第十一号式書

用紙雁皮厚紙製

(△ハ朱書)

廿三年五月正誤

第十二号書式第一例 用紙美濃紙

明治何年度定期縣稅地租割精算報告書

一金何程

內譯

金何程

前半期分

金何程

但地租金何程壹圓ニ付金何程宛ノ半額

金何程

但寄過 △(但寄不足) (金何程)

(後半期並追加ハ右ニ做ヒ記載スヘシ)

右之通候也

年月日

何郡市長氏

名印

知事宛

第十二号書式(第二例) 用紙美濃紙

明治何年度縣稅地租割隨時收入金精算報告書

一金何程

內譯

縣費 縣收入

前(后)半期分

追加(縣令第何号)分

金何程

但地租金何程ニ對スル分

金何程

但地租金何程ニ對スル分

△金何程

△但寄不足

右之通候也

年月日

知事宛

何郡市長氏 名印

第十三号書式第一例 用紙美濃紙

明治何年度定期縣稅戶數割精算報告書

一金何程

内譯

金何程

内譯

金何程

但戶數何戶壹戶ニ付金何程宛ノ半額

金何程

前半期分

但滞納處分欠損何戶金何程ニ對スル差違増

金何程

但縣稅規則第十條ニ係ル除稅何戶金何程ニ對スル差違増

金何程

但他市町村ヨリ轉住何戶金何程ニ對スル差違増

△金何程

△但他市町村へ轉住何戶金何程ニ對スル差違減

金何程 △(金何程)

但寄過 △(但寄不足)

(後半期並追加ハ右ニ倣ヒ記載スヘシ)

右之通候也

年月日

知事宛

何郡市長氏 名印

第十三号書式第二例 用紙美濃紙

明治何年度縣稅戶數割隨時收入金精算報告書

一金何程

内譯

金何程

前期分

縣及 縣歲入

但戸數何戸ニ對スル分  
 金何程  
 但賦課漏發見戸數何戸壹戸ニ付何程宛ノ半額  
 金何程  
 但寄過送納漏  
 金何程  
 但戸數何戸ニ對スル分  
 金何程  
 (追加ハ前後期ニ區分シ右ニ倣ヒ記載スヘシ)  
 右之通候也  
 年月日  
 知事宛  
 何郡市長氏 名印  
 第十四号書式 用紙美濃紙  
 明治何年度縣稅營業稅附加稅精算報告書  
 一金何程  
 內  
 金何程  
 但國稅營業稅金何程ニ對スル十分ノ二  
 金何程  
 前半期定期收入  
 寄過

△(金何程)  
 金何程  
 但國稅營業稅金何程ニ對スル十分ノ二  
 金何程  
 △(金何程)  
 (後半期分モ右ニ倣ヒ記載スヘシ)  
 右之通候也  
 年月日  
 知事宛  
 何郡市長氏 名印  
 第十五号書式 用紙美濃紙  
 明治何年度縣稅過年度追徵稅金精算報告書  
 一金何程  
 內譯  
 金何程  
 內  
 金何程  
 但地租金何程壹圓ニ付金何程宛ノ半額  
 金何程  
 地租割  
 何年度前(后)半期分  
 何年度追加(告示第)分

縣稅 縣歲入



但戸數何戸壹戸ニ付金何程宛ノ半額

何年度追加〔縣令第何号第〕分

金何程  
但戸數何戸壹戸ニ付金何程  
右之通候也

年月日

知事宛  
何郡市長氏 名印

第十六号書式 用紙美濃紙

明治何年度縣稅地租割還付金精算報告書

一金何程

内

元精算高

金何程

内譯

還付減

金何程

但減地租金何程壹圓ニ付金何程宛ノ半額

前半期分

金何程

但還付過

全

△金何程  
△但還付不足

(後半期追加ハ右ニ倣ヒ記載スヘシ)  
差引金何程

精算高

右之通候也

年月日

知事宛  
何郡市長氏 名印

第十七号書式 用紙美濃紙

明治何年度縣稅戸數割還付金精算報告書

一金何程

内

元精算高

△金何程

内譯

還付減

金何程

但戸數何戸壹戸ニ付金何程宛ノ半額何々ノ理由ニヨリ還付

前半期分

金何程

但還付過

全

△金何程  
△但還付不足

(後半期並追加ハ右ニ倣ヒ記載スヘシ)

差引金何程

右之通候也

年月日

知事宛

精算高

何郡市長氏

名印

第十八号書式第一例  
用紙美濃紙

明治何年度前(后)期縣稅地租割收入簿

何郡役所

備考  
 一 營業稅雜種稅戶數割營業稅附加稅及過年度追徵税金ハ此書式ニ據リ調製スヘシ  
 一 隨時收入ハ別冊トシ一年度ヲ通シテ整理スヘシ

何 町 村 (△ハ朱書)

月 日	摘 要	調 定 額		収 入 額		収 入 未 済 額
		調 定 額	減 額	収 入 額	減 額	
十月五日	徵稅令書第何号地租金何程	三,000,000				三,000,000
全 七 日	全第号全何程	100,000				三,100,000
△全十五日	△減額通報書第何號全何程		△50,000			三,050,000
全 廿 日	拂込書第何號			1,500,000		一,500,000
△全廿一日	△減額通報書第何號		△5,000			一,495,000
全 廿 三 日	拂込書第何号			1,000,000		一,495,000
計	十一月一日月計表第何号	三,100,000	△55,000	二,500,000		四,945,000

縣 費 縣 政 入

月日	摘要	調定額	減額	収入額	減額	収入未済額
十一月二日	拂込書第何号			500,000		500,000
△全十五日	△還付請求書第何号 △拂込書第何号				△5,000	100,000
全十六日	拂込書第何号			50,000		50,000
全十七日	滞納處分ニヨリ 何号 拂込書第何号			50,000		
△全廿七日	△滞納處分ニヨリ 何月何日指令第何号欠損		△2,500		△2,500	
計			△2,500	500,000	△7,500	
通計		3,100,000	△2,500	3,090,000	△7,500	

四百十八

月日	摘要	調定額	減額	収入額	減額	収入未済額
十月七日	徵稅令書第何号 地租金何程	50,000				50,000
△全十二日	△減額通報書第何号 同何程		△2,000			48,000
全十五日	拂込書第何号			50,000		48,000
計		50,000	△2,000	50,000		48,000
十一月二日	拂込書第何号			50,000		48,000
△全十四日	△還付請求書第何号 △拂込書第何号				△3,000	45,000
全十五日	滞納報告后納付書第何号			40,000		45,000

四百十九

縣費 縣收入

何町村



明治何年度前后半期縣稅地租割集計

月日	摘要	調定額		收入額		減額		收入未濟額
		調定額	減額	收入額	減額			
十月五日		三,000,000						三,000,000
全七日		一,500,000						三,150,000
△同十二日			△二,000					三,148,000
全十五日				四,000				三,108,000
通計		五,000	△二,000	五,000	△一,000			
計	滞納處分ニヨリ收入拂込書第何号			一,000	△三,000			
全十八日				二,000				

月日	摘要	調定額		收入額		減額		收入未濟額
月日	摘要	調定額	減額	收入額	減額			
△全日			△五,000					三,058,000
同廿日				一,500,000				一,508,000
△同廿一日			△五,000					一,503,000
全廿三日				一,000,000				五,001,000
計	十一月一日月計表第何号報告	三,150,000	△五,000	二,500,000				五,001,000
十一月二日				四,000				九,000
△同十四日					△三,000			一,010,000
全十五日				四,000				五,000
△同日			△五,000					一,011,000

	通計全	計	△全廿七日	全十八日	全十七日	全十六日
		十二月一日月計表第何号				
	三、一五〇、〇〇〇					
	△五九、〇〇〇	△二、五〇〇	△二、五〇〇			
	三、一〇一、〇〇〇	三、一〇〇、〇〇〇		二、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
	△一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇	△二、五〇〇			
					二、〇〇〇	三、〇〇〇

四百二十一

第十八号書式第二例  
用紙美濃紙

明治何年度前(后)期縣稅地租割收入簿

何市(町村)役所(場)

備考  
 一 營業稅雜種稅戶數割營業稅附加稅及過年度追徵税金ハ此書式ニ據リ調製シ營業稅雜種稅ノ課目  
 ハ稅額ノ上ニ一欄ヲ設ケ記載スヘシ  
 一 隨時收入ハ別冊トシ一年度ヲ通シテ整理スヘシ

明治何年度前(后)半期縣稅地租割收入簿

番 号	何 号	何 号	何 号	何 号	何 号	何 号	何 号
令書發付 還付請求 月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
摘 要		徵收不足追徵		△調定外誤納拂込前還 付			
稅 額	金壹圓	金五拾錢	金五拾錢	△金壹圓	金六拾圓	金五拾圓	金五拾圓
還收 付入 月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
氏 名						何	某

(△ハ朱書)

縣 費 縣 入

四百二十五

明治何年度前后半期縣稅地租割集計

月 日 <sup>△</sup>	月 日	月 日	計	月 <sup>△</sup> 日 <sup>△</sup>	月 日	月 日	要					
							摘要	調 定 額	同 減 額 <sup>△</sup>	收 入 額		
						徵稅傳令書第何號ヨリ第何號ニ至ル	101,000					101,000
						徵稅傳令書第何號外何業			110,000			△ 8,000
						△ 調定外誤納拂込前還付					△ 10,000	11,000
						何月何日差引金百圓第何號ヲ以テ拂込済	101,000		110,000		△ 10,000	
						徵稅傳令書第何號			500			1,500
						徵收不足追徵			1,000			1,000
						△ 調定内誤納拂込后還付		△ 1,000				

月 日	計	月 日	計	月 日	計	月 日	計

何月何日拂込前第何號ヲ以テ拂込済  
 △何月何日壹圓還付  
 滞納處分ニヨリ郡市長ニ於テ直接收入ノ旨通知

101,000    △ 1,000    111,000    △ 11,000

第十九号書式  
用紙美濃紙

明治何年度縣稅金收入日計簿

何郡市役所  
何町村役場

明治何年度縣稅金收納日計簿

月計	同日計	同日	何月何日	計	同日計	何月何日	月日
	戶數割	稅何年度過年度營業	雜種稅		營業稅	地租割	稅目
四百六拾六圓	貳百貳拾壹圓	拾壹圓	八拾圓	貳百四拾五圓	九拾五圓	百五拾圓	收入金額
△參圓五拾錢	△壹圓		△壹圓	△貳圓五拾錢	△貳圓五拾錢		送付金額
四百六拾貳圓五拾錢	貳百貳拾圓	拾壹圓	七拾九圓	貳百四拾貳圓五拾錢	九拾貳圓五拾錢	百五拾圓	實收額

(△ハ朱書)

縣設  
縣收入

# 縣稅營業人名臺帳

何郡市役所  
何町村役場

第二十号書式  
用紙美濃形厚紙製

通計	月計	計	同日	何月何日	計	同日	何月何日
			戶數割	雜種稅		割	營業稅
五百四拾八圓	八拾貳圓	參拾七圓	拾貳圓	貳拾五圓	四拾五圓	五圓	四拾圓
△五圓五拾錢	△貳圓	△貳圓	△貳圓				
五百四拾貳圓五拾錢	八拾圓	參拾五圓	拾圓	貳拾五圓	四拾五圓	五圓	四拾圓

備考  
 一 營業稅附加稅營業人名彙帳ハ此書式ニ準據シ別冊トシテ調製スヘシ

營業稅之部

何町村大字何

(△ハ未書)

科 目	等 級	種 目	稅 額	稅 率	起業年月日			地 番	氏 名
					廢業 年	月	日		

縣費 縣收入



○福岡縣訓令第四五号

(明治三十三年四月廿九日)

郡役所 市役所  
町村役場

四百三十六

縣稅使用料手数料夫役現金ニ代フル金錢過料其他縣ノ收入ニ付滯納處分ヲ爲スコトヲ要スルトキハ左ノ各項ニ據リ取扱フヘシ

但明治三十年(八月)訓第五四二号同年(十二月)訓第七五九号ハ廢止ス

一滯納者縣内他ノ郡市ニ移住シ若ハ差押フヘキ財産縣内他ノ郡市ニ在ルトキハ第一号書式ノ引繼書ヲ製シ其所在郡市長ニ送付スヘシ

二前項引繼ヲ受ケタル郡市長ハ引受書ニ記名調印シ之ヲ引繼ヲ爲シタル郡市長ニ送付シ收入簿ニ調定濟ノ記入ヲ爲スヘシ

三郡市長滯納處分引受書ノ送付ヲ受ケルトキハ收入簿ニ調定減額ノ記入ヲ爲スヘシ

四縣外ニ於テ滯納處分ノ執行ヲ要スルトキハ其種目金額所屬年度滯納者住所氏名其他ノ要件ヲ具シ處分ヲナスヘキ府縣知事又ハ其委任ヲ受ケタル官吏員ニ處分ヲ囑托スヘシ

五他府縣知事又ハ其委任ヲ受ケタル官吏員ヨリ滯納處分ノ囑托ヲ受ケタルトキハ之ヲ執行シ其滯納金送金ニ要スル爲替手数料郵便稅ヲ控除シタル殘額及督促手数料ハ直ニ囑托應ニ送付スヘシ

六前項ノ處分ニ際シ滯納者又ハ第三者ヨリ完納方申立タルトキハ處分ヲ停止シ本人ヲシテ直接囑托應ニ送納セシム

此三年六月訓令  
第八二号ヲ以テ  
條項中改正

第一号書式

(引受書接續) 用紙美濃紙

縣稅(又ハ何々)滯納處分引繼書

種目	金額	所屬年度	督促狀發付月日	現住所	元住所氏名	備考	計	
							年	月
右引繼候也								
年								
月								
何郡市長氏名宛								
何郡市長氏名印								

縣稅 縣課入

四百三十七

縣稅(又ハ何々)滯納處分引受書

種	目	金額	所屬年度	督促狀發付月日	現住所	元住所氏名	備考
計							

右引受候也

年月日

何郡市長氏名宛

何郡市長氏

名印

備考

一、滯納者甲地ニ住居シ乙地ニ財産ヲ有スル者ニ係ル引繼書ニハ現住所ノ欄ニ其ノ物件所在地ヲ掲ケ元住所ヲ現住所ト記スヘシ

二、備考欄ニハ課稅標準額其ノ他ノ要件ヲ記載スヘシ

第二号書式 用紙美濃紙

縣稅(又ハ何々)滯納報告書

種	目	滯納金額	督促手續料金額	所屬年度	督促狀發付月日	現住所	元住所氏名
計							

右滯納ニ依リ處分方囑托相成度及報告候也  
 年月日  
 知事宛

何郡市長氏 名印

四百四十一

卅三年十一月第  
 一〇七號ニテ第  
 二號書式改正

○福岡縣訓令第四六号

(明治三十三年四月廿九日)

郡役所 市役所  
 町村役場 縣金庫

明治二十三年法律第九十号第十四條ニ據リ市町村ヨリ納ムヘキ金員ハ明治三十一年(十二月)本縣訓第七四四号ニ進據シテ收納スヘシ但納額通知書收入月計表、還付申請書、拂戻証、及收入簿ハ別紙書式ニ據リ調製スヘシ

但明治三十一年(十二月)訓第七四七号ハ廢止ス

第一号書式 縦四寸五分巾貳寸七分

納額	第一号書式	縦四寸五分巾貳寸七分
第何号	何年度	何月分
小學校教員恩給基金		何市町村納
一金何程		何年何月何日現金領收濟③

通知書

年月日

何郡市長氏

名印

右何年何月何日限何地縣本(支)金庫ニ拂込ムヘシ

領收証

第何号  
 小學校教員恩給基金  
 一金何程  
 右領收候也

何年何月何日現金領收濟③

年月日

何地縣本(支)金庫印

別

第何号	何年度	何月分
小學校教員恩給基金		何市町村納

縣 役 入 縣 歳 入

四百四十一

符

一金何程

- ① 郡市長印
- ② 取扱主任印
- ③ 縣金庫印
- ④ 縣金庫取扱者印

何年何月何日現金領收濟⑤



第何号

明治何年度  
何月分

小學校教員恩給基金收入月計表

何郡市役所

第二号書式 川紙雁皮厚紙製

第二号書式  
第何号

用紙美濃紙

明治何年度小學校教員恩給基金過(誤)納金還付申請書

一金何程

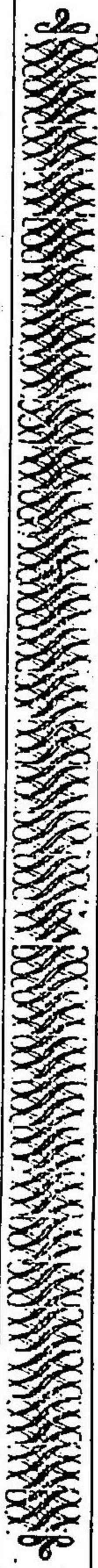
右何月何日何校ニ於テ月俸何圓ノ者何々ニ依リ過(誤)納ニ付還付相成度此段及申請候也

年月日

知事宛

何郡市長氏

名印



何郡市役所

明治何年何月何日付第何号申請何年度小學校教員恩給基金過(誤)納金何程還付ノ件認可ス

年月日

知事

照 費 懸 成 入

第四号書式 縦四寸五分 巾貳寸七分

四百四十八

元符

拂戻証出案内書

第何号	何年度	何市町村渡
小學校教員恩給基金		
一金何程 ㊦		
但何年何月何日還付申請ノ分		
右何年何月何日發付		
何地縣本(支)金庫		
第何号	何年度	何市町村渡
小學校教員恩給基金		
一金何程 ㊦		
右何年何月何日還付申請ノ分本日拂戻証發付ス		
年月日	何郡市長氏 名印	

拂戻証

㊦ 郡市長印  
㊧ 取扱主任印

縣 發 縣 入

四百四十九

何地縣本(支)金庫		
第何号	何年度	何市町村渡
小學校教員恩給基金		
一金何程 ㊦		
但何年何月何日還付申請ノ分		
右過(誤)納金其金庫收入金ヨリ還付候條本書ト交換相渡ス可シ		
年月日	何郡市長氏 名印	
何地縣本(支)金庫		

第五号書式  
用紙美濃紙

明治何年度小學校教員恩給基金收入簿

何郡市役所



備考  
 市役所ハ(収入)(還付)月日ノ下ニ収入未済額ノ一欄ヲ設ケ且月々ハ通計ヲ付スルトキハ収入簿計ヲ器スルコトヲ得

収入所 屬月	番 號	月 日	摘 要	何 市 町 村 (△朱書)	
				調定額 減額	収入額 還付額
四月	第何號	四月十五日	何校教員何名分	、	、
ク	ク	四月廿日	何校分何々ニ依リ増	、	、
ク△	第何號△△△△△△	五月二日△△△△△△	何々ニ依リ還付申請△△△△△△	△△	△△
五月	第何號	五月十五日	何校教員何名分	、	、
ク△	ク△	五月三十日△△△△△△	何校分何々ニ依リ減額△△△△△△	△△	△△
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、

縣 費 縣 入

四 百 五 十 三



五月廿六日	五月廿一日	五月十五日	五月七日	計	四月卅日	四月廿九日	四月廿日	四月十五日
調定減額	新任		誤納還付	五月一日第一號報 告濟				
〃	〃	〃		〃			〃	〃
〃			〃					
〃				〃	〃	〃		
〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃

四百五十六

五月三十日	五月卅一日	計	差引	通計
調定減額		六月二日第何號報 告濟		
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃
〃		〃	〃	〃

縣費 縣收入

四百五十七

○福岡縣訓令第九一號 (明治三十三年八月七日)

縣稅其他縣ノ收入ヲ滯納スル者ニ對シ岩手縣下ニ於テ處分執行ヲ要スルトキハ本廳ヲ經テ處分方  
囑托スヘシ

郡役所 市役所

○福岡縣令第八二號 (明治三十三年十月三十一日)

明治二十三年法律第九拾號市町村立小學校教員退職料及遺族扶助料法第十四條ノ納金ハ左ノ各項ニ依リ納付スヘシ

但明治三十二年縣令第三号ハ廢止ス

一本俸額ニ對スル納金ハ毎月末日限

一市町村立小學校教員加俸令第三條及第七條ノ加俸額ニ對スル納金ハ毎年度九月三月ノ各末日限但退職又ハ退職ヲ命セテ若クハ其ノ他ノ理由ニ依リ加俸ヲ罷メテラレタルトキハ其ノ月ノ末日限

縣歲出

○第六百四十三号 (明治十九年六月廿六日)

各郡區  
縣立學校

甲第八十八号ヲ以テ旅費規則改定ニ付左之通心得ヘシ此旨相達候事

一準判任御用掛ハ月俸十四圓以上二等拾四圓未満三等旅費ヲ給スヘシ

一郡區長ハ旅行ヲ命スルトキ豫メ事務ノ便宜路程ノ近便等ヲ量リ經過ノ路筋旅行日數ヲ定ムヘシ

一海灣河湖等ノ海里ヲ以テ路程ヲ算セサル場合ハ里數ニ應シテ車馬賃ノ額ヲ支給スヘシ

一非常急行上局隨行等ノ場合ニ於テ定額ノ車馬賃ヲ以テ支辨シ難キト見認ムルトキハ郡區長ノ見

込ヲ以テ隨時實費拂ヲ以テ許可スヘシ

一海里ノ距離ハ明治五年第百三十号布告ニ據ルヘシ

一赴任旅費ハ在官者ニシテ在勤地ヲ轉シタル時ニ限り之ヲ支給スヘシ

一新ニ任用ノモノハ在勤地マテ規則第十四條ノ旅費ヲ支給スヘシ

一兼官者ハ兼官ノ用務ニヨリ旅行スルトキハ兼官相當ノ旅費ヲ給シ本官兼官ノ用務ヲ兼ヌルトキハ本官相當ノ旅費ヲ給スヘシ

但シ兼官無給ナルトキハ其旅費額ハ本官ノ給額ニ依ル

○縣達第十四号 (明治廿三年三月廿六日)

郡役所

地方費支辨ニ屬スル官吏及備員管内出張車馬賃ハ本年四月一日ヨリ新町村中央迄ノ里程ヲ算シ支給スヘシ

○縣達第二十二号 (明治廿三年四月十八日)

郡役所

郡役所備員俸給ハ明治廿三年四月一日ヨリ判任官俸給支給ノ例ニ據リ支給スヘシ

但明治二十年(六月)縣達第四十五号ハ本達施行ノ日ヨリ廢止ス

○訓第一六七号 (明治二十五年三月廿五日)

縣及 縣歲出

郡役所 市役所  
町村役場

地方税市税町村税滞納處分囑托受託ニ係ル税金ノ送付ニ要スル爲替料金取扱方左ノ通り心得ヘ  
右訓令ス

廿五年訓第三二  
一号ニテ改削

第一條 他ノ郡市役所若クハ町村役場ヨリ地方税市税町村税徴收方ノ囑托ヲ受ケタルハ其税金  
送付ニ要スル爲替料郵便税〔書留手〕ハ其徴收シタル税金ヨリ控除シ其領受証ヲ添ヘ送付スベシ  
但シ地方税ニ係ル爲替料ニシテ管内郡役所ト郡役所ノ關係ニ付テハ此ノ限リニアラズ  
第二條 他ノ郡市役所町村役場ニ於テ扣除シタル爲替料郵便税〔書留手〕ヨリ生シタル缺額ハ市税  
町村税ニ在リテハ市町村費ヨリ補填シ地方税ニ在リテハ郡役所ニ於テハ其經費ヨリ支出補填シ  
市役所ニ於テハ別紙書式ニヨリ其補填方知事ニ稟申スベシ  
第三條 市役所ニ於テ地方税ノ精算報告書ヲ調製スルトキハ前條ニヨリ補填ノ許可ヲ受タル金額  
ハ其精算額ニ併算スヘシ但地方税金収納順序第十條月計表ノ金額ニハ併算セサルモノトス  
書式

地方税欠額補填稟申	内 譯	稅 目	缺填稅額	事 由	人員
一金 何 程					

地租割	金何程	何年何月何日何市收入官吏ニ囑托シタル意納税金送付ニ係ル爲換料ノ扣除ヲ受ケタル分	何人
營業稅	金何程	何年何月何日何府縣何市收入官吏ニ囑托シタル意納税金送付ニ係ル爲換料ノ扣除ヲ受ケタル分	何人
計	、 、 、		、 、 、

右補填相成度別紙爲替料金ノ領收証相添此段稟申候也  
年 月 日  
知 事 宛  
何市長氏 名 印

○廳達第三十六号 (明治二十六年四月五日)

- 第一 課 警 察 部
- 第二 門 司 警 察 分 署 監 獄 署
- 監 獄 支 署 福 岡 病 院
- 福 岡 勸 業 試 驗 場 福 岡 測 候 所

地方費支辨ニ對スル職員及雇員俸給支給規則左ノ通り改定シ明治二十六年四月十日ヨリ施行ス

地方費俸給支給規則

- 第一條 俸給ハ毎月二十一日ニ於テ支給スルモノトス但休日ニ當ルトキハ順延トス
- 第二條 年俸ハ十二分ニ毎月之ヲ支給ス
- 第三條 俸給ハ新任増俸減俸共總テ發令ノ翌日ヨリ計算ス
- 第四條 退職及死亡ノ日ハ當月分ノ俸給全額ヲ其際支給スルモノトス
- 退職者事務引續殘務調理ノ爲メ特ニ命ヲ受ケ公務ニ從事スルキハ其調理翌月以降ニ涉リ全月分ヲ支給スルモノハ第一條ノ支給定日ニヨル但最後ノ月ハ日割ヲ以テ調理結了ノ日迄其際支給ス
- 第五條 轉任者ノ俸給ハ其發令ノ當日迄ヲ甲應ノ負擔トシ翌日以降ノ分ハ乙應ニ於テ之ヲ支給スルモノトス
- 他ニ轉任シタルモノハ第一條ノ支給日ニ拘ハラズ日割計算ヲ以テ發令ノ當日迄ニ係ル俸給ヲ其際支給ス
- 他ニ轉任ノ際俸給過渡アルキハ前任應ニ於テ其際之ヲ追徵シ俸給支給定日后他ヨリ轉任シ來ルキハ后任應ニ於テ其月ノ殘日數ニ對スル俸給ヲ其際支給スルモノトス
- 第六條 病氣ノ爲メ執務セサルヲ九十日ヲ越ユルモノ及ヒ私事ノ故障ニヨリ執務セサルヲ三十日ヲ越ユルモノハ俸給ノ半額ヲ減ス
- 公務ノ爲メ傷疾ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ又ハ服忌ヲ受ケルモノ及特賜ニヨリ賜暇休養ノ場合ハ

病氣若シクハ私事故障ト連續スルモ減俸トナルベキ欠勤日數ニ算入セヌ又病氣ト私事故障ト連續スル場合ニ於テハ之ヲ通算セヌ

第七條 前條減俸ノモノ退職及死亡ノ日ハ其減給ニ係ル當月分ノ全額ヲ支給スルモノトス

第八條 俸給ヲ支給スルニ當リ計算上厘位未滿ノ端數ヲ生ズルキハ之ヲ切り捨ルモノトス

日割計算ノ法ハ其月ノ現日數ニヨルベシ

郡 役 所

○訓第一〇五号 (明治廿七年二月廿三日)  
収税上ヨリ下付スル營業鑑札ノ費用ハ來ル明治二十七年年度以降地方稅取扱費ノ支辨ニ屬シ候條新調又ハ舊鑑札削直シテ要シタル日ハ正當受取人ノ証書ヲ以テ其都度請求スヘシ

○縣達第二六号 (明治廿七年八月六日)

各 郡 役 所

郡役所雇員ニシテ豫備後備ノ軍籍ニアルモノ召集中陸軍給與令第十八條又ハ海軍々人俸給令第十七條ニヨリ俸給ヲ受ケル間ハ雇員俸給ノ支給ヲ停止ス

○縣達第八七号 (明治廿七年八月六日)

內務部第二課 警察部

門司警察署 監獄署

地方稅支辨ニ屬スル雇員ニシテ豫備後備ノ軍籍ニアルモノ召集中陸軍給與令第十八條又ハ海軍々人俸給令第十七條ニ依リ俸給ヲ受クル間ハ雇員俸給ノ支給ヲ停止ス

○縣達第二九号 (明治廿七年八月三十一日)

各郡役所

給仕小使定脚夫給料支給規則左ノ通相定メ明治廿七年九月一日ヨリ施行ス

給仕小使定脚夫給料支給規則

第一條 給仕小使定脚夫給料支給定日ハ毎月末日トス但休暇日ニ當ルハ線上ケトス

解備又ハ死亡ノキハ前項ノ定日ニ拘ラス其際之ヲ支給ス

第二條 給仕小使定脚夫給料ハ備入ノ月ハ其職務ニ就キタル日ヨリ解備又ハ死亡ノトキハ其當日迄日割計算ヲ以テ支給ス

病氣及忌引其他私事ノ故障ニ由リ飲勤スルトキハ其日數ヲ扣除シ剩ル日數ニ對シ日割計算ヲ以テ支給ス

第三條 増給減給ノキハ其翌日ヨリ日割増減ス

日割計算法ハ前乘後除シ其月給額ヲ積算シテ四捨五入厘位ニ止ム

第四條 給仕小使定脚夫給ヲ日給トシテ支給スルモノハ其勤務日數ニ應シ之ヲ支給ス但祭日祝日日曜日等ノ休暇ハ其前日勤務ノモノニ限り支給ス

○縣達第九七号 (明治廿七年八月卅一日)

内務部第二課 警察部

警察分署 監獄支署

縣立學校 福岡病院

勸業試驗場 福岡測候所

松原 驅棧院

給仕小使定備人夫等給料支給規則左ノ通リ相定メ明治廿七年九月一日ヨリ施行ス

給仕小使定備人夫等給料支給規則

第一條(第一條ヨリ第四條迄)縣達第二九号ノ通但「定脚夫ヲ」總テ「定備人夫等」ニ換フ(第四條ハ給仕小使定備人夫等日給トシテ支給ス、トス

○訓第七八号 (明治二十八年三月十二日)

郡役所

町村經濟ニ屬スル土木工事受負又ハ物件買賣等ノ競争契約ニ關スル廣告料ノ義ハ從來郡役所應費ヨリ支辨セル向モ有之候處右ハ其事業又ハ物件ニ付帶シ特ニ要スルモノニ付二十八年度以降町村稅中各所屬ノ費目ヨリ支辨スベキ義ト心得ヘシ

右訓令ス

○訓第一七八号 (明治二十八年五月十四日)

郡役所 市役所  
町村役場

國稅滯納處分法第十一條ニヨリ地方稅及市町村稅滯納處分ノ囑托ヲ受ケ之レガ處分ニ際シ本人又ハ第三者ヨリ稅金ノ完納ヲ申出ルモノアルキハ納人ナシテ直ニ囑托處ヘ納付セシメ同時ニ其旨該處ヘ通知スヘシ但管内ノ郡市役所及町村役場ニ係ルモノハ受托郡市役所又ハ町村役場ニ於テ徵收シ其稅金送付ニ要スル費用ハ二十五年訓第百六十七号第二條ノ例ニヨルベシ

○訓第七四五号 (明治廿九年十二月十七日)

知事官房 內務部  
警察部 警察署  
警察分署 監獄署  
監獄支署 郡役所  
市役所 師範學校  
農事試驗場 病院  
測候所

縣歲出科目表別冊之通相定ム  
右訓令ス

縣歲出經常費科目表

款	項	目	節	備	考
警察費	俸給及諸給	巡查月給 雇員給 旅費	持區內日當 持區內月額 普通旅費 赴任旅費	巡查持區內へ出張宿泊ノ者ニ給スル日當及持區內巡回ノ際ニ要スル渡海賃又ハ所轄内ニ屬スル急行車馬賃 一般外勤巡查及署所在地若クハ交番所へ一時補欠ノ爲派出シタル豫備巡查ニ給スル月額旅費 赴任旅費ヲ除キタル一般普通ノ旅費 在官ノ儘其勤務ノ地ヲ轉スルモノヘ支給スル旅費	

縣及縣歲出





雜費	手續料	被服費	刑事被告人途中賄費	留置人賄料	小使辨當料	巡查以下臨時辨當料	運搬費	電信料	送金手續料	為替方給料	
			巡查以下被服費				狀持脚夫ヲ除クノ外ニ於テ重要物品ノ運送費但建築修繕用ノ運送費ハ包含セス		郵便及銀行為替手續料		
									諸物品借入ノ損料 新聞廣告料 門松一式 留置人ノ藥價及療養品 護送用		

通信運搬費	圖書及印刷費	消耗品費	諸紙類	薪炭油蠟燭	雜用品	郵便稅	印刷	圖書	圖	印刷	圖書
			白紙 蠟紙 諸用紙 狀袋	檯炭 炭團 石炭 薪 卷線香 付木	封蠟 糊 燈心 リスリン セラチン 寒天 色粉 茶雜巾 複寫版用小切	郵便局ヲ經テ發遣スル各種ノ郵便稅但為替手續料ヲ除ク	公文書ノ印刷費但諸用紙ヲ除ク	圖書職務上直接必要ノ法令 書籍 圖書簿記帳 曆			





會場修繕費					議場費				諸備給							
	通信運搬費	圖書及印刷費	消耗品費	文具費	備品費	小使及撤除夫給	取調雇給	縣會沿革史	書記給					全上滯在平常	議員往復旅費	
	全	全	全	全	郡役所ニ全シ	開會中及其前後ノ小使給草取夫水撤賃簿册綴立										

	縣會議諸費															
	縣會議費														測量費	
旅費									雜費		器械費			諸備給		
									諸雜費	器械修繕費	器械新調費	人足賃	備給			
									運搬費	廣告料	借家料					



調劑部長月給	醫師月給	調劑師月給	書記月給	機關師月給	機關手及職工給	受付給	看病人給	器械師給	門候給	消毒手給	調理手給						
					雜給												

檢疫所費	全上附屬病院費	赤貧患者救助費	傳染病從事者手當費	雜費	院長副院長年俸	醫學士年俸	幹事月給										
履給給 全旅費 小使給 臨時雇夫給 備品 消耗品 消毒藥 通信運搬費 借家料 埋葬費	諸備給 旅費 備品 消耗品 消毒藥 通信運搬費 患者食費 埋火葬費 修繕費 借家借地料	警部巡查郡書記等ノ手當	檢疫委員ノ印章 心得書ノ印刷 消毒器具 運費 其他檢疫所外ニ要スル器具														

修繕費												
雜費												
消耗品費	贈費	備品	文具費	消耗品費	圖書及印刷費	通信運搬費	手數料	贈費	諸雜費	屋舍修繕費		
患者用藥品並贈給藥品雜巾	入院患者及付屬者贈費	院務用器具機械費		紙薪炭油 諸雜品 雜巾	書籍及印刷費	電信 郵便 諸運搬	送金手數料 為換方給料	職員及諸備贈料	祭式用諸費及廣告料物品借入損料			

患者費												
洗濯手給	動物飼養手給	火夫給	小使給	病棟婢給	浴丁給	下足番給	掃除夫給	臨時雇給	旅費	賞與費	備品費	入院患者用器具機械



教育費																										
																					檢煤費					
																								檢查場費		
																									驅微院費	
																										松原驅煤院費
																										若津驅煤院費
																										院長醫員取締月給諸履給備品消耗品費 藥品費 煤毒檢查用紙費 修繕費
																										全上
																										全上 療治料 藥價
																										全上
																										檢煤並治療手當 借家料 器具費 煤 毒檢查証用紙費 雜費
																										外柵修繕費
																										機關修繕費

縣費

縣發出

																											尋常師範學校費
																											俸給
																											雜給
																											生徒諸費
																											教諭助教諭月給
																											訓導月給
																											書記月給
																											小使給
																											門衛給
																											臨時雇給
																											農夫雇給
																											旅費
																											賞與費
																											掃除夫 狀持脚夫 帳簿綴 界紙摺立 鑑定人 其他一時雇入人足

食費	被服費	日用品費	諸品洗濯湯浴療養費	修學旅行費	備品費	文具費	消耗品費	圖書及印刷費	通信運搬費	手数料	附費
					病院ニ同シ及教授用器具機械	全	全	全	全	送金手数料 為替方給料	

四百八十六

校福岡工業學費	國庫納金	退職給與金			小學校教員講習所費	附屬小學校費	修繕費				
				雜給	俸給	校費	何處修繕費	諸雜費	卒業證書授與式費		
	全	全	全上	內詳本校ノ通り			警察修繕費ニ同シ	借地借馬料 諸税金廣告料 祭式用雜費 物品借入損料			

四百八十七

縣費 縣送出

										校 費					
													雜 給		俸 給
消耗品費	文具費	備品費	賞與費	旅費	臨時備給	小使給	書記月給	教諭月給	校長月給						
全上	全上	內譯師範學校ニ全シ			染職工 金木工 其他師範學校ニ同シ										

										學 事 諸 費					
											學齡兒童取 調費				
											修繕費				
	農科大學派 遣生徒費		雜費	諸備費	印刷費				贈費	運信運搬費	圖書及印刷費				
			諸紙類	筆耕料	諸表印刷費				全上	全上	全上				

郡廳舍修繕費	郡吏員給料旅費及廳中諸費	俸給及諸費	小學校教員檢定費	小學校教科用圖書審查費	免許狀用紙費	雜費	諸備給	借家料	旅費	審查員旅費日當	筆紙墨印刷薪炭油諸機械	雇醫日當小使給	警察ニ同シ
--------	--------------	-------	----------	-------------	--------	----	-----	-----	----	---------	-------------	---------	-------

雇員給	旅費	退官賜金	惠與	賞與費	死亡賜金	傳染病給助金	寫字生給	給仕小使給	臨時備給	常雇員月給及日給
諸備給										常時備入及欠員ノ際一時備入ナルモノノ級料
										掃除夫帳簿綴界紙摺立鑑定人級其他出張所等へ一時備入ノ小使

縣及縣出

教育費										
救助費										
			雜費		賄費			手 數 料		
		諸 雜 費	物 品 借 入 損 料	借 地 借 家 料	當 料 以 下 辨	小 使 宿 直 辨	爲 替 料		運 搬 費	
		大 祭 祝 日	諸 飾 料	廣 告 料	訴 訟 入 費				全 上 及 狀 持 脚 夫	

											廳 費
											備 品 費
											文 具 費
											消 耗 品 費
											圖 書 及 印 刷 費
											通 信 運 搬 費
											諸 紙 類
											薪 炭 油 蠟 燭
											雜 用 品
											圖 書
											印 刷
											郵 便 稅
											電 信 費
											全 上
											全 上
											全 上
											全 上
											全 上
											警 察 費 ニ 全 シ
											警 察 費 ニ 全 シ 但 縛 細 帶 劍 釣 革 記 章 ヲ 除





			縣稅取扱費						
			徵收費				勸業諸費		
							勸業常費	修繕費	
滞納者所有物件買上代	市町村交付金								雜費全
				獎勵費	報告費	需用品費			
						農工商ニ關スル雜誌代 種苗代 同運送費 禁漁場標柱費等 農工商記事新聞登載料 勸業年報 農事試驗場成績印刷費			
						戸數割及營業稅雜種稅ノ徵收金額百分ノ四ニ當ル金額ヲ交付ス 過誤納下戻金ニ徵收金ニ加算督促令狀發布後郡市長ニ於テ徵收ノ分ハ除算ス			

										所費									
																			雜給
手数料	賄費	通信運搬費	圖書及印刷費	消耗品費	文具費	備品費	賞費	旅費	小使給	所員俸給									
全	全	試驗場ニ同シ	書籍及年報印刷費	全上	全上	試驗場ニ同シ 郡役所其他据付觀測機													













備荒儲蓄金歲出科目表										
款	項	目	節							
備荒儲蓄金	救助費	水災救助	火災救助	風災救助	旱災救助	震災救助	蝗災救助	崩災救助	疫災救助	地租補助
			以下救助費 目ニ同シ	火災貸與	水災貸與	地租貸與				以下右ニ準ス

備荒儲蓄金歲出科目表										
款	項	目	節							
備荒儲蓄金	救助費	水災救助	食料	木屋掛料	農具料	種穀料	圖書及印刷費	通信運搬費	諸雜費	

○訓第三八号

(明治三十年一月十九日)

- 内務部 警察部
- 警察署 警察分署
- 監獄署 監獄支署
- 郡役所 市役所
- 縣立學校 農事試驗場
- 病院 測候所
- 縣模院

出納吏交替ノ際事務引繼手續左之通相定ム  
右訓令ス

出納吏交替事務引繼手續

出納吏交替ノトキハ縣會計規則第四十條第四十一條ニ依リ前任者ノ責任ニ屬スル出納計算ヲ整理シ後任者ニ引繼キ前任者ニ於テ左記様式ニ依リ縣出納事務引繼届書引繼目錄及引繼計算書ヲ調整シ後任者連署ノ上翌日限リ知事ニ提出スヘシ

様式

縣出納事務引繼届

拙者取扱ノ何々事務何年何月何日ヲ以テ後任官氏名へ引繼濟ニ付別紙引繼計算書及引繼目錄相添此段及御届候也

前文之通無相違引繼相受候也

年 月 日  
知 事 宛

引繼目錄

- 一何々(帳簿名) 何 冊
- 一何々(全上) 何 冊
- 一現金何程 但縣金庫預ケ高又ハ現金保管高
- 一何々(証憑書類) 何 程
- 一何々

前書之通引繼了レ候也  
年 月 日

前任出納吏 官 氏 名 印  
後任出納吏 官 氏 名 印

前任者 官 氏 名 印  
後任者 官 氏 名 印

引 繼 計 算 書

縣 要 縣 出	年度科目	何年何月何日 何日		自何年何月何日 何日		自何年何月何日 何日		何年何月何日 何日		備 考
		何日	何日	何日	何日	何日	何日	何日	何日	
	何年度歲入 何 款	5000	0	1,000	0	1,050	0	0		現 金
	何 款	0		200	0	200	0	0		
	何年度歲出 何 款	100	0	700	0	600	0	200	0	
	臨時寄托	0		0		0		0		
	合 計	1500	0	1,900	0	1,850	0	200	0	

書 面 之 通 引 繼 了 候 也  
 明 治 年 月 日 氏 名  
 前 任 何 々 官 氏 名  
 後 任 何 々 官 氏 名  
 知 事 宛



卅二年縣達第一  
一號ヲ以テ修正

○縣達第二五号 (明治三十年十二月廿五日)

郡役所

郡書記及雇員所轄郡内出張旅費ハ明治三十一年一月一日以降左表ノ通り減額支給ス  
但郡外出張旅費ハ内國旅費規則表面ニヨリ同則第九條ノ車馬賃ハ當分支給セス  
雇員旅費支給方ハ郡書記ニ準ス  
但郡外出張旅費ハ明治三十年十月内務省令第二十七号警察官吏其他内國旅費概則甲号表ニ依ル

雇員	郡書記	汽車賃 一哩ニ付	船賃 一海里ニ付	車馬賃 一里ニ付	宿泊料 一夜ニ付	日當 一日ニ付
貳錢	參錢	參錢	拾貳錢	七拾錢	參拾五錢	貳拾錢

○縣達第七二号 (明治三十年十二月廿五日)

内務部第四課 警察部  
警察署 警察分署  
監獄署 監獄支署  
明治三十年十月縣達第六三号ハ明治三十一年一月一日已降廢止ス

巡査特別ノ用務ノ爲メ持区内ニ臨時出張スルモノハ汽車賃船賃車馬賃及日常ヲ給セス其宿泊シタルトキニ限リ宿泊料一夜ニ付金七十錢ヲ給ス

但持区内巡回宿泊料月額支給ノモノハ本項ノ宿泊料(指定地出張トシテ泊以上ヲ除ク)ヲ給セス

○廳達第八〇号 (明治三十年十二月廿八日)

内務部 農事試験場

農事試験場技師技手管内出張旅費月額支給規則左ノ通り相定メ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

卅一年廳達第二号ニテ條中改正  
空上

農事試験場技師技手月額支給規則

第一條 農事試験場技師旅費月額ハ金四拾圓技手旅費月額ハ金貳拾五圓ヲ支給ス

第二條 農事試験場技手管内一回ノ出張十一日以上ニ及フハ月額金ノ割合ヲ以テ支給ス

第三條 一ヶ月二十五日以上出張シタルモノハ月額金額ヲ給シ二十五日ニ滿タザルモノハ月額金高二十五分ノ一ヲ一日ノ額トシ其日數ニ應シ日割ヲ以テ支給ス

○訓第一二三号 (明治三十一年三月八日)

内務部 警察部

警察署 警察分署

監獄署 監獄支署

郡役所 師範學校

農事試験場 測候所

工業學校 福岡病院

縣經濟ニ屬スル各廳簿記專務者ノ使用スルペン先ペン軸インキ吸墨紙等ハ明治三十一年四月一日ヨリ各廳經費中文具費又ハ雜費中ヨリ支給候條一人一ヶ月ニ付金貳拾五錢以内ヲ用途トシ現品ヲ以テ支給スヘシ但丸定規等ハ備品トシテ使用セシムベシ  
右訓令ス

○廳達第二四号 (明治三十一年四月十一日)

水産試験場

水産試験場職員俸給ハ明治二十六年(四月)廳達第三十六号地方費俸給支給規則ニ依リ支給シ旅費ハ明治三十年(十二月)廳達七三三号縣經濟ニ屬スル職員其他旅費支給規則ニ依リ場長技手書記ハ二等旅費ヲ支給シ其月額支給ヲ要スルモノハ明治三十年(十二月)廳達第八十号農事試験場技手管内出張旅費月額支給規則ニ依リ支給スヘシ

○訓第八二號 (明治三十二年二月廿五日)

知事官房 内務部

警察部 警察署

警察分署 監獄署

監獄支署 郡役所

市役所 縣立學校(附學校)

農事試驗場 福岡病院  
測候所 水産試驗場  
驛煤院 縣金庫

縣歲出支出順序左之通改定ス  
但明治三十一年(一月)訓第一六一号ハ明治三十一年度所屬歳出限リ廢止ス  
右訓令ス

縣歲出支出順序

- 第一條 警察部長監獄署長及内務部各課長ハ其主管ニ屬スル經費支出簿ヲ備ヘ其豫算ヲ記入シ支拂ヲ要スルトキハ其金額等ヲ支出ノ部ニ記入シ債主若クハ其代理者ヨリ提出シタル証書ハ調査ノ上會計事務ヲ管理スル官吏ニ送付スヘシ
- 第二條 各部署課ニ於テ各廢豫算ノ配付ナキ支出ノ認可ヲ執行セントスルトキハ内務部第五課ニ合議シ決行前其回議書ヲ更ニ同課ニ交付スヘシ  
前項ノ支出ニ對シ支拂命令委任ノ明文ナキモノハ内務部第五課ニ於テ調査ノ上委任スヘキモノハ更ニ其手續ヲ爲スヘシ
- 第三條 知事ハ毎年度各廢經費豫算ヲ定メ各廢及縣金庫ニ達スルモノトス
- 第四條 内務部第五課長ハ毎年度本廳ニ於テ仕拂ヘキ豫算額ヲ定メ知事ノ承認ヲ受クヘシ
- 第五條 各廢長ニ於テ仕拂命令ノ委任ヲ受ケサル經費ノ支出ヲ要スルトキハ其事由金額費目所屬年度及計算ノ起因等詳具シ知事ニ申請スヘシ
- 第六條 縣會計規則第十八條ニ依リ現金前渡ヲ要スルトキハ其金額ヲ豫定シ仕拂期日五日前ニ現金前渡ノ要求書ヲ知事ニ差出スヘシ

第三年四月訓令  
第三二号ヲ以テ  
條中書式中改正

金前渡ノ要求書ヲ知事ニ差出スヘシ  
但至急ヲ要スルモノハ此限リニアラス

- 第六條 縣會計規則第二十條ノ仕拂命令ニハ債主若クハ其代理人ノ氏名又ハ現金前渡ヲ受クヘキ官吏及吏員ノ資格氏名前渡スヘキ金額支出科目年度番号ヲ記載スヘシ
- 第七條 縣會計規則第二十一條ニ依リ仕拂命令ヲ調製シタルトキハ之ヲ受取人ニ交付スルト同時ニ案内仕拂命令ヲ縣金庫ニ送付スヘシ  
縣會計規則第三十三條ノ現金前渡ノ官吏々員ニ在リテハ受取人ノ領收証書ト引換ニ現金ヲ拂渡スヘシ
- 第八條 仕拂切符ハ一自毎ニ之ヲ發シ現金前渡ノ仕拂切符ハ一欸毎ニ之ヲ發スヘシ  
支出科目ノ同一ニシテ數人ノ債主ニ仕拂ヲ爲ストキハ集合仕拂切符ヲ發スルトトテ得此場合ニ於テハ別ニ各債主ノ金額氏名表ヲ添付スヘシ
- 第九條 各地送金ヲ要スルトキハ其仕拂命令若クハ集合仕拂命令ニ其旨裏書シ當該縣金庫ニ送付スルト同時ニ仕拂通知書ヲ各受取人ニ送付シ受取人ナシテ現金受領ノ際式ノ如ク通知書領收欄内ニ記名調印シ之ヲ縣金庫ニ差出サシムヘシ若シ印紙貼用ヲ要スルモノハ其旨通知書ニ付記スヘシ
- 第十條 縣金庫事務規程第九條ニ依リ仕拂命令又ハ集合仕拂命令ノ返付ヲ受ケ事實正當ナリト見認ムルトキハ訂正又ハ証明ノ上再ヒ之レヲ交付スヘシ又同第十八條ニ依リ返付ヲ受ケタルモノハ該仕拂命令ヲ取消シ定額ニ戻入スヘシ
- 第十一條 仕拂命令若クハ仕拂通知書ヲ現金ト引換以前ニ於テ盜難ニ罹リ又ハ亡失シタル屆書ヲ

以テ縣金庫ヨリ證明ノ請求ヲ受ケタルトキハ之レヲ調査シ其命令發行ノ年月日金額科目及債主ノ氏名等ヲ證明シ該屆書ヲ縣金庫ニ返付スヘシ

第十二條 當該年度内ニ於テ過誤拂算額ヲ定額ニ戻入セントスルトキハ返納通知書ヲ發シ返納人ヲシテ之ニ現金ヲ添ヘ指定ノ縣金庫ニ拂込マシムヘシ

現金保管ノ官吏々員ハ返納人ヲシテ返納証ヲ調製セシメ之ニ現金ヲ添ヘテ納付セシムヘシ

第十三條 警察部長監獄署長及内務部各課長ニ於テ縣會計規則第十六條但書ニ依リ豫算ノ項目流用ノ決裁ヲ受ケタルトキハ當該年度三月十五日限リ内務部第一課ニ交付スヘシ但流用計算書ハ既往支出高及將來支出豫定額ヲ豫算ト對比シ其増減ヲ掲出スヘシ

第十四條 各廳長ニ於テ經費豫算ノ各項各目ニ過不足ヲ生スル見込アリ彼是流用スルニアラサレハ他ニ處辦ノ途ナキトキハ當該年度二月十五日限既往支出額及將來支出豫定額ト豫算ト對比シタル流用計算書ヲ調製シ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第十五條 支出證明ノ爲メ提出スル証憑書類ハ債主若クハ其代理者ノ受領書又ハ當該官吏若クハ吏員ノ作リタル支拂證明書トス

証書ハ原本ニ限ル若シ其原本ヲ提出スルヲ得サルモノハ當該官吏ノ保証アル謄本ヲ以テ代用スルコトヲ得

第十六條 支拂証憑書ハ左ノ各項ニ據リ整理スヘシ

- 一 金額數量ニ關スル數字ハ壹貳參拾ノ字體タルコトヲ要ス
- 二 証書中改削塗抹誤脱等アルトキハ朱字ヲ以テ更正シ債主若クハ其代理者ノ證印アルヲ要ス
- 三 市町村ノ收入トナルヘキ費用ハ市町村收入役ノ署名シタル受領証トス

- 四 代理者ニ對シ支拂タルモノハ其委任狀ヲ添付スヘシ若シ委任狀ノ原本ヲ提出スルヲ得サル事故アルモノハ其原本ニ割印認印ノ手數ヲ爲サシメ之ヲ添付スヘシ
- 五 俸給諸給等ニシテ任免離陟其他欠勤等ノ事故ニ依リ給額ニ異動ヲ生シタルモノハ其事由及年月日ヲ掲記スヘシ
- 六 寫字生給ハ日數又ハ枚數及其所要ヲ付記スヘシ
- 七 諸備人給ハ一日ノ給額使用日數及其年月日所要ヲ付記スヘシ
- 八 送金手數料ハ金額金庫届先<sup>（日數ニ由ル）</sup>及送金年月日廣告料ハ廣告ノ要旨年月日及其計算ノ所基其他ノ諸手數料ハ以上ノ例ニ倣ヒ其必要ノ事項ヲ付記スヘシ
- 九 旅費ハ其用務及旅行日數年月日往復里程出張地名ヲ掲記スヘシ又迂路旅行病氣滞在其他ノ事故ニ依リ公務外ノ日數ヲ要シタルトキ若クハ旅費ノ實費拂割増等ヲ爲シタルトキハ各解長ノ認可書ヲ添付スヘシ
- 十 一時備入ノ脚夫賃ハ使用ノ要旨年月日里程及届先諸運搬費ハ使用ノ要旨年月日量目里程届先等ヲ付記スヘシ
- 十一 賃借料ハ其所要使用年月日數日品目個數等ヲ附記スヘシ
- 十二 物件ノ購買証書ニハ其個數斤量及單價ヲ掲ケ數個ニ付價格ヲ定メタルモノハ其個數ニ對スル價格ヲ示シ又割引ニ係ルモノアルトキハ其旨ヲ記シ其物件所要ノ分明ナラサルモノハ其事由ヲ付記スヘシ
- 十三 出來形精算帳ヲ提出セサル土木費其他諸建築修繕費等ノ受負金ニシテ証書ニ計算ノ起因ヲ記載セサルモノハ其仕譯書ヲ添付スヘシ但其見積書ヲ以テ代用スルコトヲ得

四 仕拂切符ノ番号及發行年月日ヲ付記スヘシ  
 五 罹災救助基金ニ屬スル証書ハ罹災ノ種類ニヨリ區分シ現品購入代領收証ノ外各受救者ノ物品受領証ヲ要ス且食料品ハ受救期日數家族人員老幼男女ノ別指令月日木屋掛材料被服等ハ其指令月日ヲ掲記スヘシ  
 六 止ムヲ得サル場合ニ於テ普通時價ヨリ高價ノ賃金又ハ代價ヲ支拂ヒタルモノハ其事由ヲ付記スヘシ  
 七 恩給及給助年金ノ証書ハ其年額舊官職名及權利ノ停止消滅復給等ノ場合ハ其年月日事由ヲ詳記スヘシ  
 八 補助費ノ証書ハ許可ノ年月日ヲ付記スヘシ  
 九 概算拂ノ精算証書ハ概算渡ノ金高仕拂年月日ヲ付記スヘシ  
 十 過誤渡返納金アルトキハ之レカ証書ニ前仕拂證書ノ金額番号年月日及返納ヲ要スル事由ヲ詳記シタル仕譯書ヲ添付スヘシ  
 十一 郵便税及電信料ハ當該官吏ノ仕拂證書ヲ以テ證明スルコトヲ得但郵便切手ノ受拂ハ別ニ帳簿ヲ備ヘ明記スヘシ  
 十二 支拂證書ハ各項別ニ編綴シ尙ホ之ヲ目節ニ區分シ各其集計金ヲ掲記スヘシ但年度内返納金ハ集計金ヨリ扣除スヘシ  
 十三 決算整理前記帳簿ノ證書類ハ各項毎ニ分綴シ置クヘシ  
 第十四 各廳長及内務部第五課長ハ毎月其取扱ヒタル仕拂報告書及仕拂計算書ヲ製シ報告書ハ縣金庫事務規程第二十二條ノ支出金月計對照表(甲号)ヲ添ヘ翌月三日仕拂計算書ハ證書ト共ニ翌月五日迄ニ知事ニ差出スヘシ  
 第十五 現金前渡ヲ受タル官吏々員ハ仕拂了後五日以内仕拂計算書ヲ製シ之レニ證書類ヲ添ヘ知事ニ提出スヘシ但支拂殘アルトキハ其返納報告書ヲ添付スヘシ  
 第十六 各廳長ニ於テ各年度經費ノ仕拂ヲ完結シタルトキハ豫算額ト支出額トノ比較表ヲ調製シ翌年度四月二十日限知事ニ提出スヘシ  
 第十七 内務部第五課ニ於テ第十七條第二項但書ノ報告ヲ受ケタルトキハ返納通知書ヲ發スルモノトス  
 第十八 現金前渡ノ官吏々員ハ前項返納通知書ニ現金ヲ添ヘ指定ノ縣金庫ニ納付スヘシ  
 第十九 當該年度内ニ於テ科目違ノ仕拂ヲ發見シ之レヲ更訂シタルトキハ其旨縣金庫ニ通知スヘシ  
 第二十 各廳長ニ於テ決算後ニ係ル歳入金ノ過誤納歲出金ノ過誤渡ヲ發見シタルトキハ其款項目金額所屬年度及其事由ヲ具シ知事ノ指揮ヲ受クヘシ  
 第二十一 本廳ニ於テハ左ノ帳簿ヲ備ヘ日々出納ヲ登記シ其結果ニ依リ計算表ヲ調製スヘシ  
 一 日記簿  
 一 原簿  
 一 現金類別簿  
 一 收入整理簿  
 一 支出整理簿  
 一 概算渡整理簿

- 一 現金前渡整理簿
  - 一 收入金應廨内譯簿
  - 一 豫算簿
  - 一 豫算配布簿
  - 一 收入支出書留簿
  - 一 豫算配布内譯簿
- 第二十三條 各廨長ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ日々出納ヲ登記シ其結果ニ依リ支出内譯計算表ヲ調製スヘシ
- 一 支出簿
  - 一 概算渡整理簿
- 第二十四條 本順序ハ明治三十二年度所属歳出ヨリ實施ス

支出簿様式(支出順序第一條)  
用紙美濃界紙

明治何年度何(款)支出簿

何 部 課

(△ハ朱書)

(何 款) (何 項) 何 目

二、十年	十	十	五	四	月、年
何項何目ヨリ流用増	何役所へ豫算増額 ノ爲配布	何項何目へ流用減	何費概算拂某渡	何役所へ豫算配布高	摘要
五〇〇〇	三〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	九〇〇〇	豫算
				〇〇〇〇	支
				〇〇〇〇	出
				〇〇〇〇	殘
六〇〇〇	一〇〇〇	六〇〇〇	五〇〇〇	一〇〇〇〇	高
上流用 參事會へ云々ノ		上、參事會へ諮問ノ 一時流用又ハ 決議ニヨリ云々	十月九日精算	此内五圓ハ豫算金五圓 ハ直接拂ノ分	備考

紙數番(1)

紙數番(1)	前葉越高	次葉越高	備考
	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一本簿ハ各目及各目ノ初ニ項(節又ハ細節)ヲ以テ豫算令達ヲ受タル各扉ハ節又ハ細節ヲ目 トシ目又ハ節ヲ項トス以下倣之)毎ニ口座ヲ設ケ豫算高仕拂高及其差引殘高ヲ記入スル モノトス又項ノ口座ノ摘要ハ目毎ニ別記ヲ要ス 一 毎月末ニ於テ決算額ヲ顯ハスヘキ必要アルトキハ前項ノ例ニヨリ其差引金ヲ記入スヘシ 一 搜索ノ便ニ供スル爲メ毎目ノ初葉ニ見出紙ヲ附スヘシ
	四〇〇〇	四〇〇〇	
	六〇〇〇	六〇〇〇	

月額豫算組替調書様式

(支出順序第三條二項)

何年度何費(款)月額豫算組替調書					
摘要	令達高	増額高	減額高	更正高	備考
何月分	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	何々ノ理由ニヨリ何々費ニ何程何々費何程増加ヲ要ス
何月分	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
何月分	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
右何々費月額豫算變更致度候條御承認相成度候也					
仕拂命令官					
知事宛					
年 月 日					
何麻長官 職氏 名 印					

備考

○此調書ハ變更ヲ要スル當月分ノミナ記載スヘシ  
 ○師範學校東筑尋常中學校工業學校農事試驗場測候所水産試驗場病院等ニ於テハ項ノ金額ヲ記

載スルモノトス

○用紙半紙形

支出申請書様式

(支出順序第四條)

用紙半紙形

明治何年度何々費支出申請書

(△ハ朱書)

費事由	申請高	既仕仕拂殘高	差引今回申請高	備考
何々費(款)	四〇〇〇	〇△△△	三五〇〇	
何々費(項)	四〇〇〇	〇△△△	三五〇〇	
何々(目)	四〇〇〇	〇△△△	三五〇〇	
何々(節)	二〇〇〇	〇△△△	一五〇〇	町年何月何日何々検査手當何日分一日何拾錢宛何某へ支拂フヘキ分
何々(節)	二〇〇〇	〇△△△	二〇〇〇	何年何月中何用何品何程買入代何程ニ付金何錢
何々(目)	〇〇〇〇	〇△△△	〇〇〇〇	
右仕拂御認可相成度申請候也				

縣 費

縣 出



年月日  
知事宛

何麻長  
官職氏名印

備考

- 一、各款毎ニ別紙ニ申請ヲ要ス
- 二、朱書ノ欄ハ委任高ノ不用ニ屬シタル殘余金ナキトハ之ヲ要セス

現金前渡要求書様式

(支出順序第四條)

用紙半紙形

一金何程

何々費(款)現金前渡要求書

但何々工事ニ要スル諸費(又ハ聯合共進會諸費)何縣郡市町村ニ於テ仕拂ヲ要スル分  
右御渡相成度要求候也

年月日  
知事宛  
仕拂命令官  
官職氏名印

支拂命令様式

(支出順序第七條)

備考

- 一、用紙ハ上等西洋紙ニシテ寸法ハ様式ノ通トス
- 二、番号金額欄色別左之通リトス  
 縣稅金ハ 藍色 備荒儲蓄金ハ 黃色  
小學校教員支出 基金ハ  
恩給資金ハ 茶色 慈善救濟資金ハ 青色 薄赤色  
雜部ハ 白色
- 三、送金ヲ要スル場合ハ案内切符ヲ要セス仕拂切符ハ左ノ如ク裏書シ縣金庫へ送付スヘシ
- 四、各麻長又ハ課長印
- 五、受取人印
- 六、仕拂命令官印

名氏住所ハ金額ノ面ニ送金ヘシ

ハ

七、費目トアルハ元符ハ目節又ハ細節ヲ以テ豫算合達ヲ受クル各麻ハ節又ハ細節(其他ハ縣金庫事務規程ノ歲出科目ニ據ル)

縣

縣

甲第 號 何年度縣歲出

何麻取扱費目

金 ①

何誰渡

本行ノ金額此仕拂切符持參人=仕拂可有之候也

明治 年 月 日

出納吏官氏名印

福岡縣何縣金庫

印

乙第 號 何年度縣歲出

何麻取扱費目

金 ①

何誰渡

明治 年 月 日

仕拂命令官氏名印

福岡縣何縣金庫

明治 年 月 日金庫~送付

明治 年 月 日 發行	第 號	何年度縣歲出
	費 目	
<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 5px;"> <span style="font-size: 2em; font-weight: bold;">金</span> <span style="float: right;">①</span> </div>		
何 誰 渡 <span style="float: right;">②</span>		
福岡縣何縣金庫		

集合仕拂命令切符様式 (縣金庫事務規程第七條)

備考

- 一、用紙ハ上等西洋紙ニシテ寸法ハ様式ノ通トス
- 二、番号金額欄色別ハ普通仕拂切符ノ通リトス
- 三、此切符出納吏ニ於テ切離シ金額氏名表ヲ添付シ縣金庫ニ送付スルモノトス但送金ヲ要スル場合ハ左ノ通り裏書ス
- 四、①各麻長又ハ課長認印
- 五、②仕拂命令官印

主債名氏金額ハ送金ノ地	表スヘシ	金額ハ送金ノ地	表スヘシ	面書	表
<div style="border: 1px solid black; width: 20%; margin: 0 auto; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 1.5em;">□</span> </div>					
<p>六、元符ハ目(節)又ハ細節ヲ以テ豫算令達ヲ受クル各麻ハ節又ハ細節(其他ハ縣金庫事務規程ノ歲出科目ニ據ル)</p>					

明治 年 月 日 發行

第 號 何年度縣歲出

費 目 集 合

金 ①

何 誰 外 何 人 渡

福岡縣何縣金庫

第 號 何年度縣歲出

何 廢 取 扱 費 目 集 合

金 ①

何 誰 外 何 人 渡

本行ノ金額此集合仕拂切符付屬ノ金額氏名表ニ照シ  
仕拂可有之候也

明治 年 月 日

出 納 吏 官 氏 名 印

福岡縣何縣金庫

明治 年 月 日 金庫ニ送付

④

集合仕拂切符ニ添付スヘキ金額氏名表様式 (支出順序第八條)

集合仕拂命令第何号金額氏名表

何年度何廳麻取扱又ハ何々(款)費

一金何程

金何程

第何号(通知書ト同一)何ノ誰

金何程

第何号(同上)何ノ誰

金何程

第何号(同上)何ノ誰

右

明治何年何月何日

仕拂命令官 何廳長官職氏名印

備考

○縣稅備荒儲蓄雜部等各其區分チ一金肩書ニ明記スヘシ  
○用紙ハ半紙形トス

縣歲出仕拂通知書

仕拂通知書様式

(支出順序第九條)

何廳第何号 現金仕 福岡縣何縣金庫

何年度(集合)仕拂命令 第何号(金額氏名表第何号)

一金

右金額ニ對スル(集合)仕拂命令本日前記金庫へ交付候條該金庫ヨリ現金受取可有之候也

何年何月何日

仕拂命令官

何誰殿

官職氏名印

前書ノ金額領收候也

何年何月何日

受取人

福岡縣何縣金庫宛

備考

○印紙貼用ヲ要スルハ其旨付記スヘシ  
○用紙ハ半紙半枚形トス

受取人印捺名記 庫金ヲ之テシ 現金庫ニ 入金ノ日 月 年 内欄収領際ノ取受金現リヨ 庫金ヲ之テシ 印捺名記

定額戻入及前渡金仕拂殘金返納通知書様式（支出順序第十二條第十九條一項）

五百四十二

返納通知書		一通		知	
第何号	返納人	何	誰	明治何年度	何應解取扱(羅災救助基金)
					要定額戻入
一金何程 ① 但何々 明治何年何月何日領收 ② 右明治何年何月何日限リ何縣金庫へ返納ヲ要ス 仕拂命令官 官職 氏 名 ③					
第何号	明治何年度	返納人	何	誰	

領收通知書		一通		知	
第何号	返納人	何	誰	明治何年度	何應解取扱(羅災救助基金)
					何々(項)(目)
一金何程 ① 但何々 右領收候也 ② 明治何年月日 福岡縣何縣金庫					
第何号	明治何年度	返納人	何	誰	

縣費 縣出

五百四十三

右何年何月何日定額ニ戻入候也

何縣金庫

仕拂命令官

官職氏名殿

備考

- ①ハ各縣出納主任ノ印
- ②ハ各縣金庫主任ノ印
- ③ハ各縣金庫ノ印
- ④ハ仕拂命令官官職ノ印
- ⑤ハ適宜縦四寸五分横二寸七分
- ⑥ハ返納通知書ノ式ニ準シ調製ノ
- ⑦ハ元符ハ返納通知書ノ式ニ準シ調製ノ

定額戻入及前渡金仕拂殘金返納通知書様式(支出順序第十三條第十七條二項)

返納通

第何号	返納人	何誰
明治何年度	何應解取扱(罹災救助基金)	要定額戻入
一金何程		

知書

但何々

明治何年何月何日領收

右明治何年何月何日限リ何縣金庫へ返納ヲ要ス

仕拂命令官

明治何年月日

官職氏名

領收書

第何号

明治何年度

返納人何誰

一金何程

但何々

右領收候也

明治何年月日

福岡縣何縣金庫

通 知 書

第 何 号	返 納 人	何 誰
明 治 何 年 度	何 應 解 取 扱 (罹 災 救 助 基 金)	何 々 (項) (目)
一 金 何 程 ①		
右 何 年 何 月 何 日 定 額 = 戻 入 候 也 ②		
年 月 日	何 縣 金 庫	
仕 拂 命 令 官 官 職 氏 名 殿		

備考  
 ① 各 縣 出 納 主 任 ノ 印  
 ② 各 縣 金 庫 主 任 ノ 印  
 ③ 各 縣 金 庫 ノ 印  
 ④ 仕 拂 命 令 官 職 ノ 印  
 ⑤ 仕 拂 命 令 官 職 ノ 印  
 ⑥ 用 紙 ハ 適 宜 縦 四 寸 五 分 横 二 寸 七 分  
 ⑦ 元 符 ハ 返 納 通 知 書 ノ 式 = 準 シ 調 製 ノ 丁

流用計算書様式

(支出順序第十四條)

明 治 何 年 度 何 々 費 (款) 流 用 計 算 書

科 目	豫 算 額	仕 拂 額		合 計	豫 算 額 下 仕 拂 額 比 較	事 由
		何 月 何 日 迄	何 月 何 日 以 降			
何 々 (項)						
何 何 (目)						
何 々 (目)						
何 々 (目)						
何 々 (項)						
何 々 (目)						
何 々 (目)						
合 計						

右之通相違無之候也

年 月 日 宛

何 府 長 官 職 氏 名 印

縣 費 縣 廣 出



備考

○流用ニ關係ナキ項目ハ記載ニ及ハス  
○用紙ハ半紙野紙

仕拂証憑書ニ掲記スル集計書様式 (支出順序第十六條)

何年度何月分集計書

一金何程 何々費(項)

右之通り有之候也

仕拂命令官

年 月 日 何麻長官氏 名印

備考

○各目ノ初メニハ半枚紙ヲ各節ノ初メニハ半紙四ツ切ヲ挿ミ金員目節記入ヲ要ス  
○旅費ノ精算ハ概算受取証ノ次キニ綴ルヘシ  
○精算高ト概算高ト同金額ナルキハ精算ノ金員ハ合計ニ加算セス  
○同目内ニ於テ返納金アリタル片半紙ヘ記載ノ法ハ支拂額ヲ高金ト朱書シ之ヨリ返納金額ヲ扣除シタル殘金ヲ一金トシテ墨書シ返納金ヲ外金トシテ朱書記入ス若支拂金額ニ比シ返納金額ノ多カリジトハ支拂金ヲ高金トシ返納金ヨリ支拂金ヲ扣除シタル差金ヲ一金トシテ朱書記入シ返

納金ハ外金トス返納金ノミニテ支拂金ナキトハ返納金額ヲ朱書スヘシ  
○用紙半紙形トス

仕拂報告書様式 (支出順序第十七條一項)

明治何年度何月分仕拂報告書

一金何程 何々費 (款)

一金何程 何々費 (款)

一金何程 何々費 (款)

合計金何程 何々費 (款)

右之通相違無之ニ付別紙對照表相添此段報告候也

年 月 日 何麻長、、、、、○

備考

○縣金庫事務規程支出科目毎ニ別紙ニ認ムヘシ

○用紙ハ半紙形トス

仕拂計算書様式 (支出順序第十七條) 用紙半紙形

何年度何月分何々費(款)仕拂計算書



科目	豫算高	仕拂高		合計	豫算仕拂未済高
		本月分	前月迄累計		
何災救助	〃	〃	〃	〃	〃
避難所費	〃	〃	〃	〃	〃
食料	〃	〃	〃	〃	〃
被服費	〃	〃	〃	〃	〃
治療費	〃	〃	〃	〃	〃
小屋掛費	〃	〃	〃	〃	〃
就業費	〇	〃	〃	〃	〃
雜費	〇	〃	〃	〃	〃

五百五十二

	<p>何災救助</p> <p>何々</p> <p>何々</p>	<p>右之通り支拂計算相違無之候也</p> <p>年月日</p> <p>知事宛</p> <p>何麻長</p> <p>官職氏名印</p>	<p>前受金計算書様式</p> <p>何年度何々費前受金仕拂計算書</p> <p>(支出順序第十七條二項)</p> <p>用紙半紙形</p>
<p>一金何程</p> <p>金内譯</p> <p>金何程</p> <p>金何程</p> <p>一金何程</p>			
			<p>前受高</p> <p>何月何日受</p> <p>仕拂高</p>

五百五十三

内譯			
科	目	仕	拂高
一 金 何 程	目	、	、
		、	、
右前受金仕拂計算相違無之候也	目	、	、
		、	、
前受金仕拂殘額返納報告書様式 前受金仕拂殘額返納報告書	目	、	、
		、	、
一 金 何 程		殘	高
右前受金仕拂計算相違無之候也		但返納スヘキ分	
年月日	知事宛	仕拂命令官	官職氏名印
(支出順序第十七條二項)			

一金何程

右前受金仕拂殘額返納報告候也

何年度何々費

但何年何月前受分

年月日

知事宛

仕拂命令官

官職氏名印

年度後提出スヘキ經費豫算決算比較表様式  
(支出順序第十八條)

明治何年度何解何々費(款)豫算決算比較表

科	目	豫算合流		以上現計	支出額	豫算ニ對スル仕拂殘	備考
		達	高増				
項	目	、	、	、	、	、	
項	目	、	、	、	、	、	
節	目	、	、	、	、	、	
節	目	、	、	、	、	、	
目							
節							

縣 出

何年度  
何年月何日分 支出計算表

縣費	科	目	豫算高			仕拂濟高			豫算殘高		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
		何	0			0			0		
		何	0			0			0		
		何	0			0			0		
	小計	何	0			0			0		
	何	何	0			0			0		
		何	0			0			0		
		何	0			0			0		
	小計		0			0			0		
	合計										

五五五十七

備考

- 本表へ支出内譯符ニ依リ調製スヘシ
- 節ノ豫算ヲ示ササルモノハ該豫算欄ニ記入ヲ要セス
- 本表ハ各款別トシ各麻長ニ於テ取扱ヒタルモノハ總テ調製スヘシ
- 備考ハ豫算ト支出額トナ對比シ減少ノ理由且ツ豫算流用セシモノハ其流用ノ金額理由ヲ詳記スヘシ
- 流用増減欄ノ減ハ朱書スヘシ
- 用紙ハ半紙形トス

年	月	日	知事宛	右之通相違無之候也	各項合計			節	目	項

何麻長何誰印

五百五十六

備考

- 一、本表ハ支出内譯簿ニヨリ毎日調製スヘシ
- 二、項又ハ目ヲ以テ豫算令達ヲ受クル各廠ニ於テハ本表科目欄ヲ項目節又ハ目節細節ニ分ツモノトス
- 三、各款毎ニ小計ヲ爲シ最終ニ合計スヘシ
- 五、用紙ハ替砂引美濃半截形ニシテ右方ニ綴代ヲ設クルモノトス

縣 費	年月日		摘要	憑書記番号
	明治何年	何月何日		
縣 費 出	何	何	何々費 何某渡	支第何号
		ク	何々費 精算支出高何月何日何某渡分	支第何号

備考

一、各費目毎ニ口座ヲ分ツモ混記スルモ便宜トス  
二、精算追給高ハ本簿ニ關係セサルモノトス

概算渡高			精 算 高						精算未済高			頭 末	
圓	錢	厘	支 出			返 納			圓	錢	厘	圓	錢
			圓	錢	厘	圓	錢	厘					
0									0				
			0						0				

何月何日精算済

明治何年度

概算渡整理簿

何 扉



縣費 縣議出

五百六十五

備考

一、本簿ハ各款(項目又ハ節)ヲ以テ月額豫算ノ合達ヲ受ケル各屬ハ項目又ハ節)毎ニ口座ヲ設ケ月額仕拂豫算高仕拂濟高及差引殘高ヲ記入スルモノトス  
 二、月額豫算ハ毎月初メニ其他ノ豫算ハ命令ノ委任ヲ受ケタル件記入スルモノトス  
 前二項ノ外支出内譯簿ノ例ニヨル

何々(款)

年月日	摘要	豫算高			仕拂濟高			豫算殘高		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年	何月分仕拂豫算合達高 何第何号	0						0		
何	何々費(月)仕拂高 自何第何号至何第何号				0			0		
何	何月分仕拂豫算追加合達高 何第何号	0						0		
何	何々費(目)定額戻入何第何号				0			0		
	何月分合計	0			0					
	▲扣除高	0			0					
	何月分純合計	0			0					

(▲ハ朱書)

五百六十四

明治何年度

月額豫算整理簿

何 扉

縣 費 縣 出

五百六十九

- 備考
- 一、本簿ハ各目及各目ノ初ニ項(節又ハ細節ヲ以テ豫算令達ヲ受クル各麻ハ節又ハ細節ヲ目トシ目又ハ節ヲ項トス以下做之)毎ニ口座ヲ設ケ豫算高仕拂濟高及其差引殘高ヲ記入スルモノトス又項ノ口座ノ摘要ハ日毎ニ別記ヲ要ス
  - 二、豫算高ハ豫算ノ令達ヲ受ケル時記入スルモノトス
  - 三、豫算殘高ハ豫算高ト仕拂濟高トノ差ヲ記入スルモノトス
  - 四、仕拂濟高ハ仕拂切符ヲ發シタル時記入スルモノトス
  - 五、毎月末ニ月計及累計ヲ記入スルモノトス
  - 六、豫算ノ減額仕拂金ノ戻入若クハ訂正取消等ハ總テ當該欄ニ朱記シ月計又ハ次葉繰越ノ時ニ扣除スルモノトス

何々(款) 何々(項) 何々(目)

年月日	摘要	豫算高		仕拂濟高		豫算殘高	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年							
何何	豫算令達高 何第何号	0				0	
何何	何々費 何某渡 何第何号			0		0	
何何	何々費 何某渡 何第何号			0		0	
	何月分合計	0		0			

五百六十八

明治何年度

支出簿

何 廳

○訓第一九五号

(明治三十二年四月十五日)

内務部 郡役所

明治二十三年(七月)大藏省訓令第一一三号官吏遺族扶助法納金収入規則取扱順序第六條郡書記國庫納金差引方ハ仕拂切符發行ノ際別紙様式ノ仕譯書ヲ縣金庫ニ交付スル仕拂案内切符ニ添付シ縣金庫ヲシテ現金ヲ引去ラシムヘシ

右訓令ス

別紙様式

國庫納金差引仕譯書

高金何程

一金何程

外金何程

仕拂切符發行高  
現金交付高  
國庫納金引去高

内譯

切符番号	俸	額	現金交付高	國庫納金引去高	官	氏	名
一	一五〇〇〇	一四八五〇	〇一五〇	甲	某		
二	二〇〇〇〇	一九八〇〇	〇二〇〇	乙	某		
三	、	、	、	、	、	、	

縣 政

縣 政 出

四

前記内譯ニヨリ現金仕拂ノ上國庫納金引去高ニ係ル分ハ本職へ交付相成度候也

年月日 縣金庫宛 出納吏 印

○訓第二五二号 (明治三十二年五月十六日)

内務部 縣金庫

明治二十三年(七月)大藏省訓令第一一三号官吏遺族扶助法納金收入規則取扱順序ニ依リ郡書記國庫納金差引方ニ關シ出納吏ヨリ仕拂案内切符ト共ニ別紙様式ノ仕譯書ヲ交付シタルトキハ現金仕拂ノ際國庫納金引去高ニ係ル分ヲ扣除シ之ヲ出納吏ニ交付スヘシ

別紙様式ハ訓第一九五号ノ通ニ付零ス

○福岡縣訓令第一六号 (明治三十二年九月廿八日)

内務部 郡役所

縣經濟ニ屬スル縣廳直轄工事費仕拂命令委任ニ關スル手續左ノ通り相定ム  
直轄工事費仕拂命令委任手續

第一條 縣廳直轄工事ニ係ル經費ニシテ廳外各地ニ於テ仕拂ヲ要スルモノハ縣會計規則第二十二條ニ依リ最寄郡長ニ其支拂命令ヲ委任スルモノトス

前項ノ委任ヲ爲シタルキハ内務部第五課ヨリ其金額並ニ支拂命令者ノ官氏名ヲ土木方面出張所又ハ工事々務所ニ通報スヘシ

第二條 土木方面出張所長又ハ工事々務所主任ニ於テ前條ノ通報ヲ受ケタルトキハ該工事主任者ノ官職氏名印鑑並ニ工事係リ雇員ノ氏名給料額又新ニ工事々務所ヲ設ケタルトキハ其所在ヲ經費取扱郡役所ニ通報スヘシ

所長並ニ工事々務所主任ノ交替又ハ工事係雇員ノ雇入雇止ノ事務所移轉ノ場合ハ其都度前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第三條 工事主任者ニ於テ各主任ヨリ費金ノ請求書(送金ヲ要セザル場合)ハ便宜取扱証トス(ナ受ケタルトキハ受負契約ノ成立又ハ物品購入經同濟年月日並ニ工事ノ既成若クハ人足使用及物品既納(内端金請求ノ部ナレトキ)請求書裏面ニ(餘白ナキ片ハ別紙)証明シ且ツ表面右側欄外ニ經費所屬年度款項目節ヲ記入シ共ニ捺印ノ上經費取扱郡役所ニ送付スヘシ

第四條 郡役所ニ於テ前條ノ請求書ヲ受ケタルトキハ調査ノ上仕拂ノ手續キヲ爲スヘシ但シ左ノ場合ニ於テハ事由ヲ告ケ該請求書ヲ工事主任者へ返付スヘシ

一 各目ノ豫算殘高ニ超過スルトキ

二 工事主任者ノ証明ナキモノ又ハ証明印影印鑑ニ符合セザルトキ

三 請求書欄外ニ記入ノ年度費目異ナルトキ

第五條 前各條ニ掲クルモノ、外縣會計規則並ニ縣歳出支出順序ニ依リ取扱フヘシ

○訓第四七一号 (明治三十二年十月六日)

水産試験場

水産試験ニ關スル水産試験場備付船又ハ水産試験場ノ費用ヲ以テ借リ入レタル船ニ乗込若シクハ他人ノ船ニ便乗シ旅行スルモノヘハ左ノ通り旅費日額ヲ支給ス但シ他人ノ船ヲ借リ入又ハ便乗シ乗船賃ノ仕拂ヲ要スルハ別ニ實費ヲ給ス  
近距離ノ海上ヲ一日ニ往復シタルキハ日額ノ半額ヲ給シ又普通旅費ヲ支給シタル當日ハ日額ヲ給セス

場長

一日金貳圓

技手其他同等旅費支給ノモノ

一日金壹圓貳拾錢

右訓令ス

○福岡縣令第五号 (明治三十三年一月廿六日)

有給縣吏員退職料退職給與金遺族扶助料給與規程府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ指揮ニ依リ左ノ通り相定ム

有給縣吏員退職料退職給與金遺族扶助料給與規程

第一條 有給縣吏員ニハ明治二十三年法律第四十三号官吏恩給法ヲ準用シ退職料ヲ給與ス

第二條 有給縣吏員退職又ハ轉任シタルトキハ明治二十三年勅令第九十八号ヲ準用シ退職給與金ヲ支給ス

第三條 有給縣吏員ニハ明治二十三年法律第四十四号官吏遺族扶助法ヲ準用シ遺族扶助料ヲ給與ス

第四條 有給縣吏員ハ其俸給百分ノ一ヲ縣ニ納ムヘシ

第五條 縣立病院職員中左ニ掲クル者ハ有給縣吏員トシ此規程施行以前ノ在職年月數ヲ通算スルモノトス

- 一 院長
- 二 副院長
- 三 部長
- 四 副部長
- 五 技手
- 六 醫員
- 七 調劑師
- 八 書記
- 九 機關師

第六條 此規程ハ明治三十三年四月一日ヨリ施行シ縣吏員給料旅費退職料療治料給與規則ハ此規程實施ノ日ヨリ廢止ス

○福岡縣令第七号 (明治三十三年一月廿八日)  
有給縣吏員職務ノ爲メ傷疾ヲ受ケタルトキハ療治料ノ實費ヲ支給ス

縣 費 縣 産 出

本令ハ明治三十三年四月一日ヨリ施行ス

五百七十六

○福岡縣訓令第九号 (明治三十三年二月二十二日)

郡役所 市役所 町村役場

縣稅徵收費市町村交付金支出規程左ノ通り改正候條明治三十二年度所屬ノ交付金ヨリ此規程ニ依リ取扱フベシ

但明治三十年縣達第三号ハ明治三十一年度所屬ノ交付金限り廢止ス

縣稅徵收費市町村交付金支出規程

第一條 縣稅徵收法第一條第二項ノ徵收費用ニシテ町村ニ交付スヘキモノハ縣會計規則第二十二條ニ依リ郡長ニ其仕拂命令ヲ委任スルモノトス

郡長ニ於テ第一号書式ニ依リ郡内各町村ニ交付スヘキ徵收費用ヲ豫定シ當該年度三月末日限り知事ニ報告スベシ

第二條 町村長ニ於テ前條第一項ノ費用ヲ請求セントスルトキハ第二号書式ノ請求書送金ヲ要セザルハ収入役ニ領收ヲ調製シ翌年度四月十日限り所轄郡長ニ差出スベシニ依リ郡長ニ於テ前項ニヨリ知事ニ差出スベシ

第三條 郡長ニ於テ前條ノ請求書ヲ接受シタルトキハ其徵收金高ヲ收入簿ト照査シ縣歲出支出順序ノ規程ニ依リ仕拂ノ上第三号書式ニ依リ郡内全町村ノ仕拂高ヲ集計シ翌年度五月五日限り知事ニ差出スベシ

第四條 過誤納下戻金ニ對スル徵收費ハ之ヲ交付シ滯納處分ニ依リ郡長ニ於テ直接徵收シタル金額ニ對シテハ之ヲ交付セズ

第五條 市町村ニ於テ徵收費請求濟ノ後其金額ニ過不足アルコトヲ發見セシトキハ第四号書式ニヨリ知事ニ郡長ヲ經テ具申スベシ

第一号書式

縣稅徵收費豫定報告

一金 何 程

内 譯

金 何 程

但徵稅令書額何程ニ對スル百分ノ四

金 何 程

但前ニ同シ

金 何 程

但前ニ同シ

右明治何年度縣稅徵收費町村交付金郡内全町村ニ交付スヘキ豫定額ニ有之候條此段報告候也

年 月 日 何 郡 長 印

知 事 宛

第二号書式

縣 稅 徵 收 費 出

五百七十七

明治何年度縣稅徵收費請求書(受取証)

一金何程  
 內譯  
 金何程 戶數割分  
 但徵收金高何程 內何程過誤納還付高ニ對スル百分ノ四  
 外金何程滯納處分ニ係ル分除算高  
 金何程 營業雜種稅分  
 但前ニ同  
 營業稅附加稅分  
 金何程 營業稅附加稅分  
 但前ニ同  
 右御渡相成度候也(右正ニ受取候也)

年月日  
 何郡何町村長  
 (收入役) 何 誰 印  
 郡長(知事)宛

備考  
 ○過誤納下戻又ハ滯納處分ニヨリ郡長ニ於テ直接收入金高ハ式ノ如ク記載スベシ  
 ○市長ニ於テ滯納處分ニ依リ收入金高ハ但書中徵收金高ニ併記シ外金トシテ記載テ要ス

第參号書式

明治何年度縣稅徵收費町村交付金集計書

高金何程仕拂命令委任高  
 一金何程 仕拂高別紙証書何葉ノ通  
 外金何程 仕拂殘高  
 內譯  
 金何程 戶數割分  
 但徵收高何程 內金何程過誤納還付高ニ對スル百分ノ四  
 外金何程滯納處分ニヨリ直接收入高  
 金何程 營業稅雜種稅分  
 但前ニ同  
 營業稅附加稅分  
 金何程 營業稅附加稅分  
 但前ニ同  
 右之通り候也

年月日  
 何郡長 印  
 知事 宛

備考  
 ○過誤納下戻又ハ滯納處分ニヨリ郡長ニ於テ直接收入金高ハ式ノ如ク記載スベシ



第四号書式

明治何年度縣稅徵收費受過(不足)ニ付上申  
 高金何 程 精算高左記内譯ノ通り  
 一金何 程 受取不足高(過受返納スヘキ)高  
 外金何 程 何年何月何日受取高

稅目別	戶數割	營業稅雜種稅	營業稅附加稅	計	差引		摘要
					請求濟稅額	精算受取額	
					増	減	
							何々事由ニヨリ
							減何々事由ニヨリ
							増何々事由ニヨリ

右ノ通受取不足(受取過)ニ相成候條此段具申候也

(市長)(村長)印

年月日 知事宛

備考 ○受過返納ノ場合ハ既往受取全額ヲ高金トシ精算高左記内譯ヲ外金トシ記載スヘシ

○福岡縣訓令二〇號 (明治三十三年三月二十日)

- 内務部 警察部
- 警察署 監獄署
- 監獄支署 農事試驗場
- 測候所 水産試驗場
- 病院 驛棧院

縣吏員其他旅費支給規則左之通り定メ明治三十三年四月一日ヨリ施行ス  
 但明治三十年十二月應達第七三號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

吏員其他旅費支給規則

第一條 縣吏員其他旅費支給方ハ内國旅費ヲ準用ス

第二條 旅費支給額ハ左表ノ通り  
 但シ月額支給ヲ要スルモノハ別ニ之ヲ定ム

一等旅費	二等旅費	三等旅費
------	------	------

縣費 縣支出

日當一付日	宿泊料一付夜	車馬賃一付里	船賃一漚里付	汽車賃一付哩	
一圓	一圓五十錢	二十錢	五錢	五錢	水技農上病土 產師事院院本 試驗場長及 以
五十錢	一圓	十五錢	四錢	四錢	長及及場農關員病書土 及通書及事師調院記木 醫辨記測水劑部技 員雇警候產師長書技 驅察所兩書技 煤技技試記手 院手手驗機
三十錢	七十錢	十錢	三錢	三錢	モ右驅縣雇 ノノ樹立員 外院學 雇會校雇 同等係教 員

五百八十二

○福岡縣訓令第二八号

(明治三十三年四月一日)

郡役所

郡視學其所屬郡内出張旅費ハ明治三十年十二月縣達第二五号ニ依リ郡書記ト同額ヲ支給ス  
本令ハ明治三十三年四月一日ヨリ實施ス

○福岡縣訓令第三八號

(明治三十三年四月十四日)

内務部

縣立福岡病院

福岡縣本金庫 縣福岡支金庫

有給縣吏員退職料退職給與遺族扶助料給與規程第四條ノ縣納金收入方左之通定ム

第一條 有給縣吏員ヨリ縣ニ納ムヘキ金員ハ俸給仕拂ノトキ縣金庫ニ於テ之ヲ差引ベシ

第二條 前條ニ依リ縣金庫ニ於テ差引シタル金員ハ縣税金ニ移シテ收入シ直ニ報告書ヲ作り之ヲ

所屬收入命令官ニ送付スヘシ

第三條 俸給ノ増減ニ依リ既納ノ金員ニ過不足ヲ生スルトキハ次期ノ俸給支給ノトキ之ヲ整理ス

ヘシ

第四條 俸給仕拂請求書直ニ受領スルモノハ受取証ハ第一號仕拂命令ハ第二號收入報告書ハ第三號書式ニ依リ調

製スヘシ

○福岡縣訓令第一〇一号

(明治三十三年十月一日)

警察署 同分署

縣 警 署 出

五百八十三

警察署分署留置場ニ拘禁スル換刑禁錮囚拘留状ニ依リ留置スルモノ、費用〔衣服被褥費其他  
 ノト〕ハ十月一日ヨリ總テ國庫支辨ニ屬シタルニ依リ同日以降ハ左ノ各号ニ據リ取扱フヘシ  
 但明治廿四年(四月)縣達第五九号ハ廢止ス  
 一 賄費ハ從來ノ通其土地ノ狀況ニ依リ一賄五錢以內トシ毎月分ヲ翌月日五迄ニ左記様式ノ請求書  
 ニ明細書ヲ添ヘ監獄署ヘ向ケ仕拂請求スルモノトス  
 但シ明細書ハ從來債權者ヨリ提出スル請求書ノ書式ニシテ之ヲ明細書ト記載シ仕拂命令官典  
 獄宛トス且ツ明細書并ニ請求書欄外ニ當該警察署長分署長ニ於テ認印ノ上送付スルモノトス

何警察署(分署)留置場拘禁人賄費請求書  
 明治何年何月分賄費

種別	人員	賄度數	一賄金額	計	金
刑事被告人					
勾留囚人					
何々					
計					

右仕拂相成度候也

何郡市町村何番地  
 賄受負人 何 某印

年月日  
 仕拂命令官  
 福岡縣典獄宛

一 臥具〔蚊帳ヲ〕調製ヲ要スル場合ハ其事由ヲ詳記シ典獄ヘ向ケ請求スルモノトス  
 一 蚊帳其他監房常置ノ器具調製ヲ要スル場合ハ一名以上ノ見積書ヲ徴シ前項ノ手續ヲナシ典獄ノ承認ヲ經テ購入シ債權者ヨリ代金仕拂請求書ヲ徴シ送付スルモノトス但シ請求書様式ハ從來債權者ヨリ提出スル書式ニシテ仕拂命令官典獄宛トス  
 一 監獄費支辨ノ物品ハ總ヘテ左記様式ノ物品受拂帳ヲ設ケテ整理シ若シ毀損ノ場合ハ其事由ヲ詳記シ典獄ヘ報告スルモノトス但シ本簿ハ品目毎ニ各口坐ヲ設クヘシ

物品受拂帳  
 蚊帳ノ部

年月日	摘要	番號	受	拂	殘	順	末
何年何月何日	監獄署ヨリ受	第一号ヨリ 第二号迄	三		三		
何年何月何日	毀損ニ付監獄署ヘ返付	第一号ヨリ 第二号迄		三	〇		

○訓第六〇九号 (明治卅三年十二月一日)

- 郡役所
- 市役所
- 縣立學校
- 病院
- 農事試驗場
- 測候所
- 驅棧院
- 水産試驗場
- 警察署
- 警察分署
- 監獄支署

明治廿六年訓第二三四号(廳達第四七号)(廳達第四六号)福岡縣管内(隣縣)里程便覽ヲ訂正シ本年十二月一日以降ノ旅行ヨリ右訂正里程便覽ニ依リ里程ヲ計算スヘシ右訓令ス

### 縣金庫

○福岡縣告示第九八号 (明治三十三年三月廿三日)  
 福岡縣本支金庫ノ名稱位置出納區域及開庫時間等左ノ通り定メ明治三十三年度所屬ノ收入支出ヨリ施行ス

第一條 縣本金庫ノ出納區域左ノ如シ  
 福岡縣廳 福岡監獄署

第二條 縣支金庫ヲ置キ其名稱位置及出納區域左ノ如シ

名稱	位置	區域
福岡縣福岡支金庫	縣廳々下	福岡市役所 福岡師範學校 福岡工業學校 福岡水産試驗場 福岡農事試驗場 福岡警察署 福岡測候所 福岡病院 松原驅棧院 中學修猷館
福岡縣箱崎支金庫	粕屋郡箱崎町	粕屋郡役所 箱崎警察署
福岡縣東郷支金庫	宗像郡東郷村	宗像郡役所 赤間警察署 福岡警察分署
福岡縣折尾支金庫	遠賀郡洞南村	遠賀郡役所 黒崎警察分署 蘆屋警察分署
福岡縣若松支金庫	遠賀郡若松町	若松警察署
福岡縣直方支金庫	鞍手郡直方町	鞍手郡役所 直方警察署
福岡縣飯塚支金庫	嘉穂郡飯塚町	嘉穂郡役所 飯塚警察署 大隈警察分署 東筑中學校
福岡縣甘木支金庫	朝倉郡甘木町	朝倉郡役所 甘木警察署 久喜宮警察分署